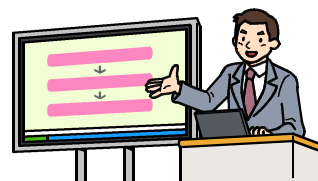


平成30年度「熊本県学力調査」

結果報告



平成30年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校並びに義務教育学校において、結果の分析・考察等にご活用ください。

<調査の概要>

○ 調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより、県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し、新たな取組の方向性を明らかにするとともに、各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて、市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○ 調査の内容

- ・実施期間：平成30年11月26日（月）～平成30年12月7日（金）
- ・調査対象：市町村立小中学校の小学校第3学年～第6学年及び中学校第1学年～第2学年並びに義務教育学校第3学年～第8学年の原則として全児童生徒
- ・教科等：小学校及び義務教育学校前期課程・・・国語，算数
中学校及び義務教育学校後期課程・・・国語，社会，数学，理科，英語
質問紙調査（児童・生徒用，教師用）※中学校第3学年を含む

<各教科の集計結果の見方>

定着率とは、「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は、データには反映していません。

平成31年1月

熊本県教育委員会

目 次

1 質問紙調査の結果【県全体】

- ① 意識調査A（児童，生徒対象）----- 1
- ② 意識調査B（主幹教諭，教諭，講師対象）----- 5

2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

- ・ 小学校第3学年----- 8
- ・ 小学校第4学年----- 9
- ・ 小学校第5学年----- 10
- ・ 小学校第6学年----- 11
- ・ 中学校第1学年----- 12
- ・ 中学校第2学年----- 14

② 小問別定着率

- ・ 小学校第3学年 国語----- 16
- " 算数
- ・ 小学校第4学年 国語----- 18
- " 算数
- ・ 小学校第5学年 国語----- 20
- " 算数
- ・ 小学校第6学年 国語----- 22
- " 算数
- ・ 中学校第1学年 国語----- 24
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語
- ・ 中学校第2学年 国語----- 29
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語

調査対象人数

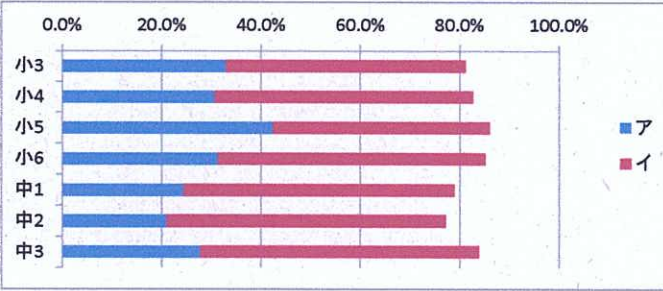
小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
9392	9624	9782	9346	9038	9090	9214

以降の単位:%

問1 あなたは勉強でわからない内容があったとき、先生や友達に聞いたり、調べたりするなど、理解できるように自分なりに努力をしていますか。

ア:よくしている イ:まあまあしている ウ:あまりしていない エ:まったくしていない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	32.8%	48.4%	12.8%	2.3%	3.7%
小4	30.6%	52.0%	12.7%	2.0%	2.6%
小5	42.4%	43.7%	10.8%	1.3%	1.8%
小6	31.2%	54.0%	11.4%	1.4%	2.0%
中1	24.4%	54.6%	16.5%	2.6%	1.9%
中2	20.9%	56.4%	17.7%	2.9%	2.1%
中3	27.7%	56.2%	13.1%	1.7%	1.3%



※グラフには回答ア・イのみ表示

問2 学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを確かめたり、深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

ア:とても思う イ:まあまあ思う ウ:あまり思わない エ:まったく思わない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	30.4%	48.0%	14.9%	2.3%	4.4%
小4	25.5%	51.4%	16.1%	2.2%	4.9%
小5	24.2%	53.7%	16.4%	1.9%	3.9%
小6	24.8%	54.8%	15.5%	1.5%	3.4%
中1	22.5%	54.7%	16.4%	2.3%	4.1%
中2	19.8%	57.2%	16.1%	2.4%	4.4%
中3	24.9%	55.5%	14.1%	2.0%	3.6%



※グラフには回答ア・イのみ表示

問3 あなたは、授業で難しい内容を勉強したり、難しい問題に挑戦したりする時間をもっと増やしてほしいと思いますか。

ア:とても思う イ:まあまあ思う ウ:あまり思わない エ:まったく思わない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	35.1%	35.7%	19.0%	7.1%	3.1%
小4	30.4%	37.0%	22.6%	7.0%	2.9%
小5	24.8%	38.9%	26.7%	6.5%	3.1%
小6	23.4%	40.2%	28.2%	5.4%	2.8%
中1	17.7%	36.5%	33.7%	7.9%	4.2%
中2	15.7%	35.8%	35.4%	8.6%	4.4%
中3	17.7%	39.6%	32.2%	6.0%	4.5%

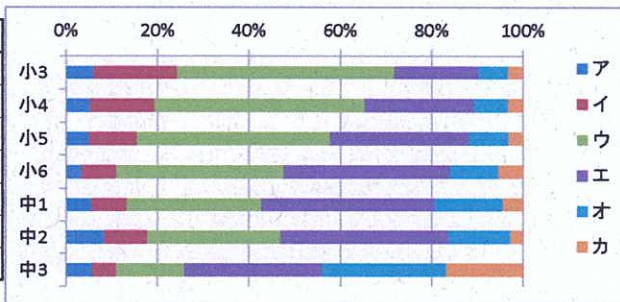


※グラフには回答ア・イのみ表示

問4 学校の授業がある日に、授業時間以外に一日あたりどれくらい勉強しますか。(塾や家庭教師も含まず。)

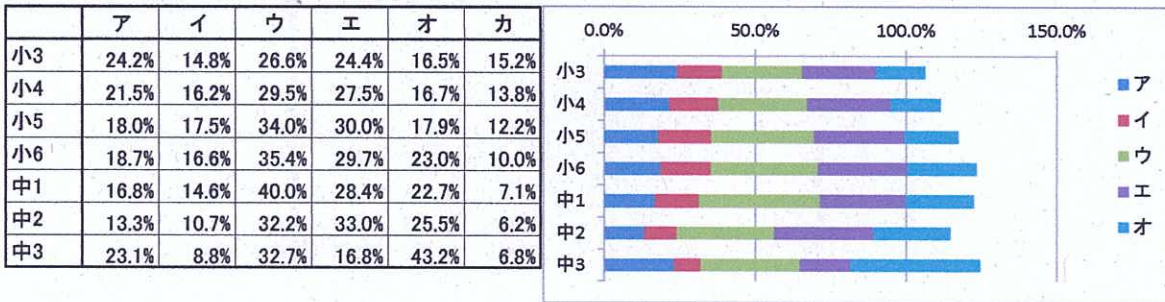
ア:ほとんどしない イ:30分より少ない ウ:30分～1時間 エ:1時間～2時間 オ:2時間～3時間 カ:3時間以上

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	6.0%	18.2%	47.7%	18.4%	6.5%	3.3%
小4	5.1%	14.1%	46.0%	24.0%	7.5%	3.3%
小5	5.0%	10.5%	42.3%	30.5%	8.6%	3.2%
小6	3.3%	7.5%	36.7%	36.4%	10.6%	5.4%
中1	5.5%	7.7%	29.3%	38.0%	14.9%	4.5%
中2	8.4%	9.3%	29.2%	36.8%	13.5%	2.9%
中3	5.7%	5.2%	14.9%	30.2%	27.2%	16.8%



問5 あなたは、家で、学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。(いくつ選んでもよいです。)

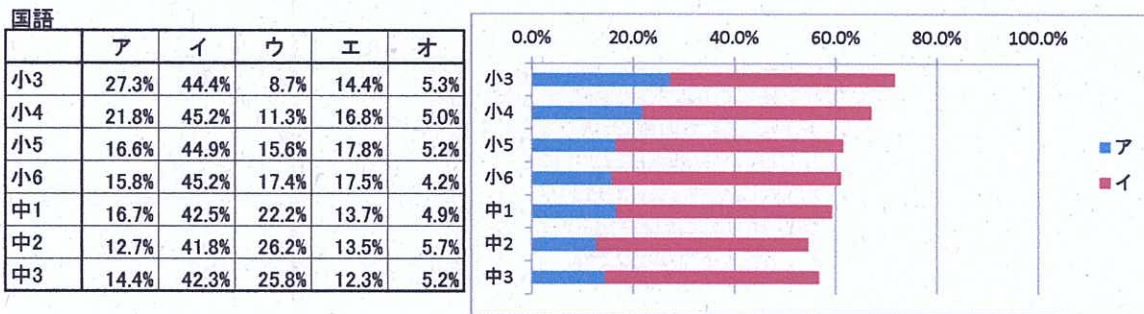
ア:自分で計画をたてて勉強している イ:学校の授業の予習をしている ウ:学校の授業の復習をしている エ:宿題がないときはしない オ:塾や家庭教師の勉強をしている カ:その他



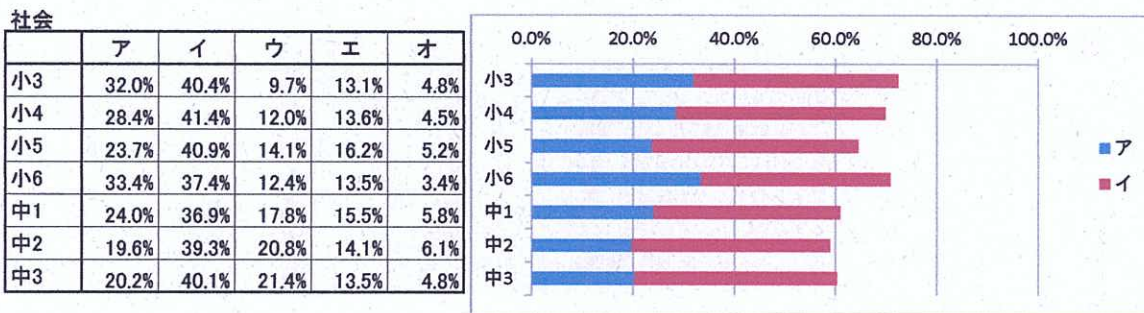
※複数回答可としているため、数値が100%を超えることがあります。

問6 (1) あなたは、次の教科の勉強が好きですか。(英語は中学生のみ)

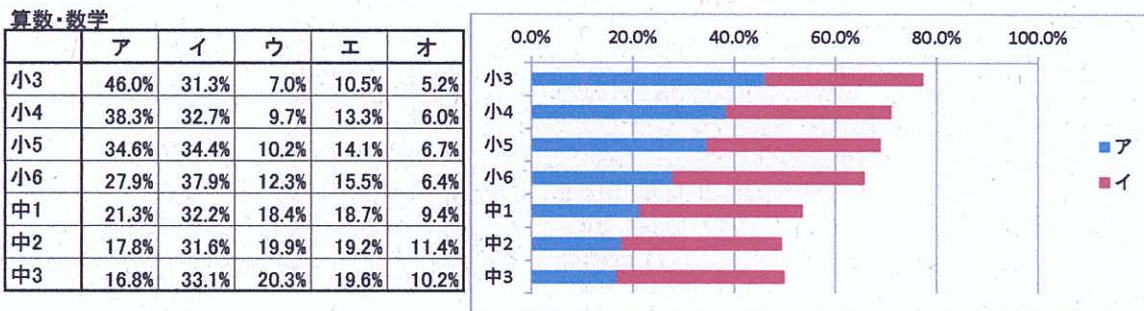
ア:とても好き イ:まあまあ好き ウ:どちらでもない エ:あまり好きでない オ:まったく好きではない



※グラフには回答ア・イのみ表示



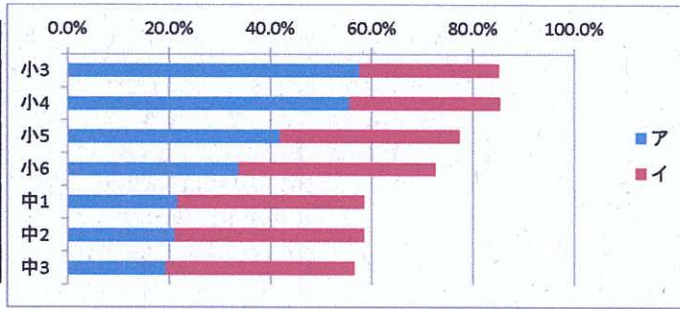
※グラフには回答ア・イのみ表示



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

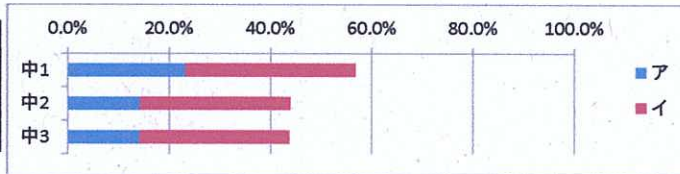
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	57.6%	27.6%	6.6%	5.9%	2.3%
小4	55.6%	29.7%	7.2%	5.2%	2.2%
小5	41.8%	35.6%	11.1%	8.4%	3.1%
小6	33.7%	38.9%	14.2%	9.8%	3.4%
中1	21.6%	36.9%	21.5%	14.0%	6.1%
中2	21.1%	37.4%	22.8%	12.8%	6.0%
中3	19.3%	37.3%	23.9%	14.0%	5.6%



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	23.1%	33.6%	19.1%	15.3%	8.8%
中2	14.2%	29.7%	22.5%	20.1%	13.5%
中3	14.1%	29.6%	23.2%	20.5%	12.6%

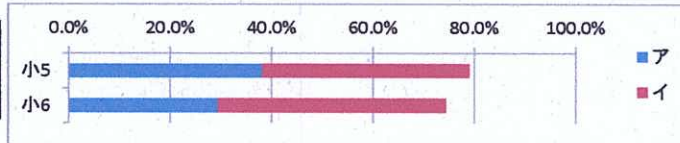


※グラフには回答ア・イのみ表示

(2) あなたは、外国語活動(英語活動)の授業は好きですか。(小学5、6年生のみ)

ア:とても好き イ:まあまあ好き ウ:どちらでもない エ:あまり好きでない オ:まったく好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小5	38.1%	41.0%	11.3%	7.0%	2.6%
小6	29.3%	45.1%	14.8%	8.1%	2.7%

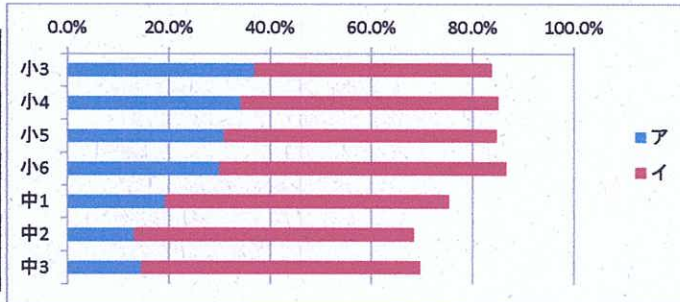


※グラフには回答ア・イのみ表示

問7 次の教科は、どの程度、理解できていますか。(英語は中学生のみ)

ア:よく理解できている イ:だいたい理解できている ウ:どちらでもない エ:あまり理解できていない
オ:理解できていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	36.9%	46.9%	6.3%	8.1%	1.9%
小4	34.2%	50.8%	6.7%	7.1%	1.3%
小5	30.8%	53.8%	7.7%	6.4%	1.2%
小6	29.9%	56.8%	7.7%	4.8%	0.8%
中1	19.3%	56.1%	14.9%	7.7%	2.0%
中2	13.2%	55.2%	19.5%	9.6%	2.5%
中3	14.5%	55.2%	19.6%	8.5%	2.2%



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	39.8%	43.4%	7.5%	7.5%	1.7%
小4	39.2%	46.4%	7.2%	6.0%	1.1%
小5	35.8%	48.5%	8.4%	6.4%	1.0%
小6	35.6%	48.0%	8.4%	7.0%	1.0%
中1	18.8%	46.0%	17.3%	14.4%	3.5%
中2	16.5%	47.2%	18.8%	13.6%	3.9%
中3	14.2%	48.2%	20.0%	14.2%	3.3%



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

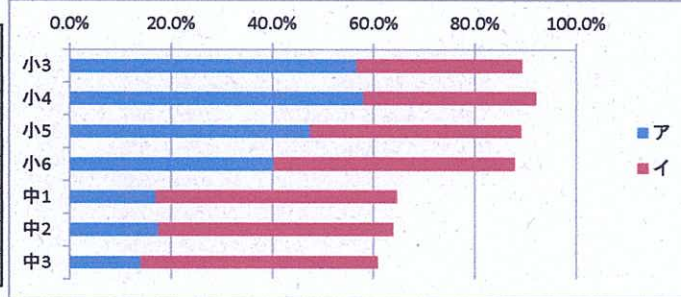
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	47.6%	36.6%	6.1%	7.4%	2.3%
小4	40.9%	41.1%	7.2%	8.6%	2.2%
小5	38.5%	44.0%	8.0%	7.5%	2.0%
小6	34.0%	48.0%	8.0%	8.3%	1.6%
中1	19.6%	44.6%	16.1%	14.6%	5.1%
中2	15.7%	41.2%	19.3%	17.4%	6.5%
中3	13.4%	42.1%	20.8%	17.8%	5.9%



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

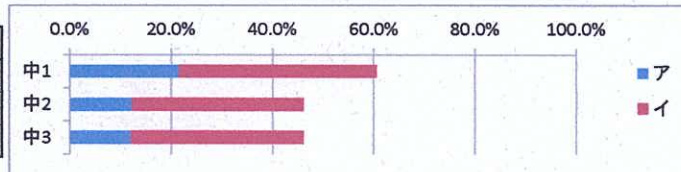
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	56.6%	32.7%	5.5%	3.9%	1.3%
小4	58.0%	34.2%	4.2%	2.8%	0.8%
小5	47.4%	41.7%	6.4%	3.5%	1.0%
小6	40.2%	47.6%	7.2%	4.2%	0.8%
中1	16.9%	47.7%	18.6%	13.3%	3.5%
中2	17.5%	46.4%	19.8%	12.4%	3.9%
中3	14.0%	46.7%	22.2%	13.5%	3.5%



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	21.5%	39.1%	18.3%	15.2%	5.9%
中2	12.2%	33.9%	22.4%	21.1%	10.3%
中3	12.0%	34.1%	21.9%	21.7%	10.3%

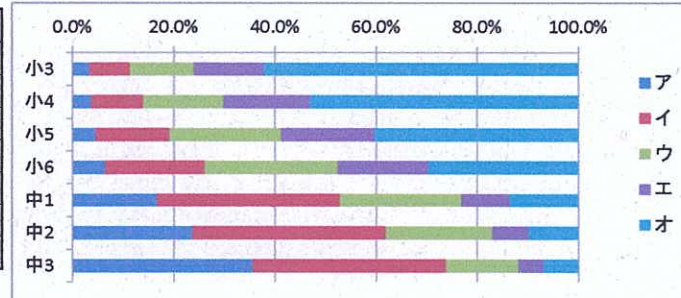


※グラフには回答ア・イのみ表示

問8 あなたは、この1か月に本をおよそ何冊読みましたか。(漫画、雑誌はのぞきます。)

ア:0冊 イ:1~2冊 ウ:3~4冊 エ:5~6冊 オ:7冊以上

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	3.3%	7.9%	12.7%	13.8%	62.3%
小4	3.7%	10.1%	15.8%	17.1%	53.2%
小5	4.6%	14.6%	22.1%	18.5%	40.4%
小6	6.4%	19.6%	26.3%	17.9%	29.8%
中1	16.6%	36.1%	24.0%	9.6%	13.6%
中2	23.6%	38.3%	21.1%	7.2%	9.9%
中3	35.6%	38.2%	14.3%	4.9%	7.0%



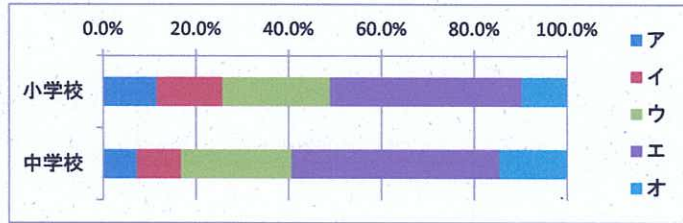
E21 熊本県学力調査【意識調査B(教諭)】

調査対象人数 小学校 3632人 中学校 2135人

以降の単位:%

問1 あなたは、平成29年度間において、教科の研究授業を何時間行いましたか。(研究発表会における授業も含みます。)
 ※ 昨年度、教科の研究授業を担当していた方のみ回答してください。
 ア:4時間以上 イ:3時間 ウ:2時間 エ:1時間 オ:行っていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	11.5%	14.2%	23.1%	41.4%	9.8%
中学校	7.3%	9.5%	23.8%	44.8%	14.7%



問2 あなたは、教材研究をして授業に臨んでいますか。

ア:(ほぼ)すべての授業で行っている イ:概ね行っている ウ:ときどき行っている エ:あまり行っていない オ:全く行っていない

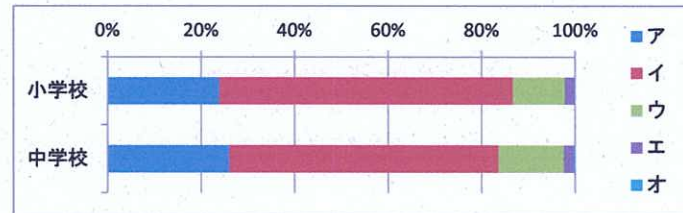
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	26.8%	66.0%	6.6%	0.6%	0.0%
中学校	49.2%	42.9%	7.4%	1.0%	0.0%



問3 あなたは、本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を、どの程度意識して行っていますか。

ア:いつも意識している イ:概ね意識している ウ:ときどき意識している エ:あまり意識していない オ:全く意識していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	23.9%	62.7%	11.2%	2.1%	0.1%
中学校	26.0%	57.5%	14.0%	2.3%	0.2%



問4 あなたは、日々の授業の中で、児童生徒が自分の思いや考えを書いたり、発表したり、また、児童生徒間で、問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。

ア:多く設定している イ:どちらかと言えば多く設定している ウ:あまり設定していない エ:全く設定していない

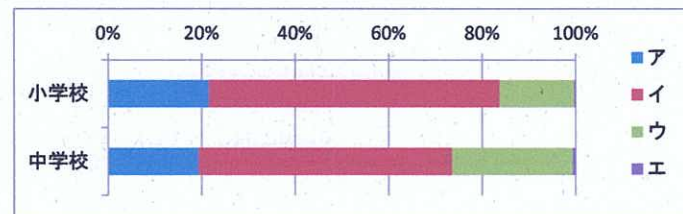
	ア	イ	ウ	エ
小学校	39.4%	53.1%	7.4%	0.1%
中学校	23.9%	59.6%	16.3%	0.2%



問5 あなたは、授業で、文章、絵や写真、図や表、グラフなどを関連付けて読み取らせ、考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。

ア:よく行っている イ:どちらかと言えばよく行っている ウ:あまり行っていない エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	21.5%	62.1%	16.0%	0.4%
中学校	19.3%	54.1%	25.8%	0.7%



問6 あなたの授業では、児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど、個に応じた指導の充実が図られていますか。

ア:十分に図られている イ:概ね図られている ウ:どちらかと言えば図られている エ:あまり図られていない
オ:全く図られていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	10.5%	53.9%	29.4%	6.1%	0.2%
中学校	8.4%	43.6%	34.5%	13.3%	0.1%



問7 あなたは、授業で評価規準(基準)を踏まえ学習の目標を明確に示し、児童生徒の学習の到達度を適切に評価して、その評価を指導の改善に生かしていますか。

ア:十分生かしている イ:概ね生かしている ウ:どちらかと言えば生かしている エ:あまり生かしていない
オ:全く生かしていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.0%	57.5%	29.5%	5.0%	0.0%
中学校	11.3%	53.1%	30.3%	5.1%	0.2%



問8 あなたは、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えていますか。

※ 回答の対象(中学校の場合):国語・社会・数学・理科・英語の教科担当

ア:よく与えている イ:どちらかと言えば、与えている ウ:あまり与えていない エ:全く与えていない オ:その他

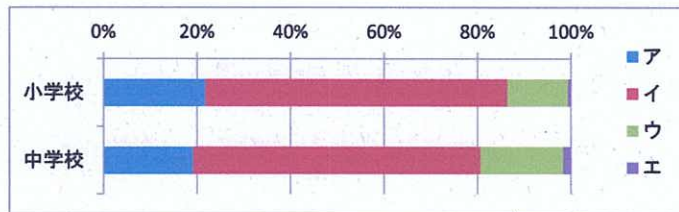
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	13.3%	37.2%	42.8%	3.1%	3.5%
中学校	12.0%	34.6%	47.6%	5.5%	0.4%



問9 あなたは、昨年度の「県学力調査」や本年度の「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して、校内研修等で協議された方策の共通理解のもと、取組にあたっていますか。

ア:よくしている イ:どちらかと言えばしている ウ:あまりしていない エ:全くしていない

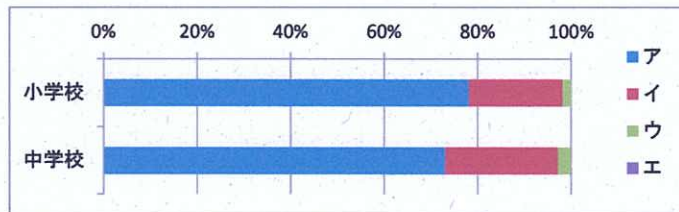
	ア	イ	ウ	エ
小学校	21.8%	64.5%	13.0%	0.7%
中学校	19.1%	61.5%	17.7%	1.7%



問10 あなたは、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。

ア:よく行っている イ:どちらかと言えば、行っている ウ:あまり行っていない エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	78.1%	20.0%	1.9%	0.0%
中学校	73.0%	24.1%	2.8%	0.1%



問11 あなたは、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

ア:よく行っている イ:どちらかと言えば、行っている ウ:あまり行っていない エ:全く行っていない

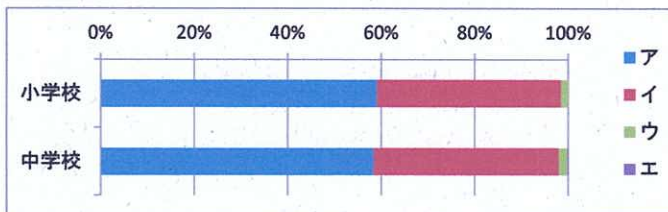
	ア	イ	ウ	エ
小学校	35.7%	55.2%	9.0%	0.1%
中学校	33.1%	54.1%	12.7%	0.1%



問12 あなたは、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなどの)維持を徹底していますか。

ア:よく行っている イ:どちらかと言えば、行っている ウ:あまり行っていない エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	59.1%	39.3%	1.6%	0.0%
中学校	58.4%	39.6%	1.9%	0.2%



問13 あなたは「熊本県学力調査」(ゆうチャレンジ)の結果を、どの程度、指導方法の工夫改善等に活用していますか。(平成29年度「熊本県学力調査」結果概要リーフレットの活用を含む)※回答の対象(中学校の場合):国語・社会・数学・理科・英語の教科担当

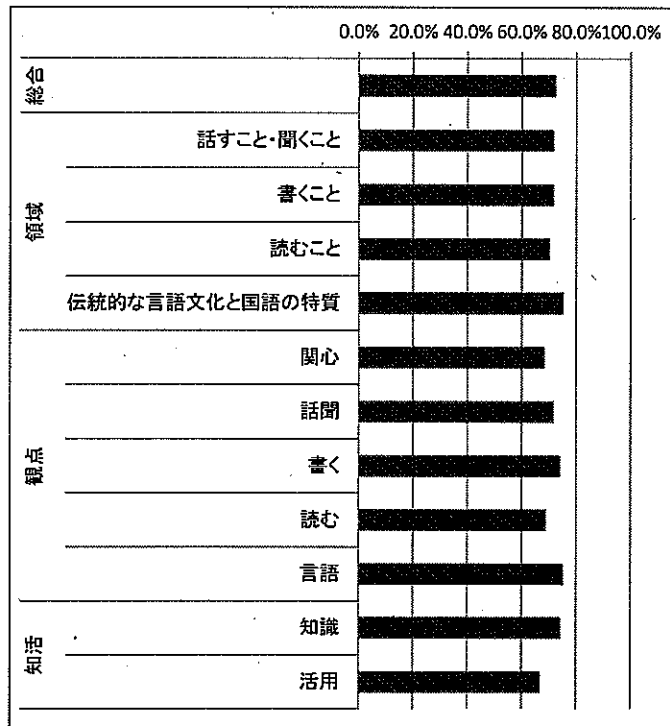
ア:十分に活用している イ:概ね活用している ウ:どちらかと言えば活用している エ:あまり活用していない
オ:全く活用していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	11.0%	42.4%	31.5%	13.3%	1.7%
中学校	14.8%	42.7%	30.2%	11.2%	1.2%



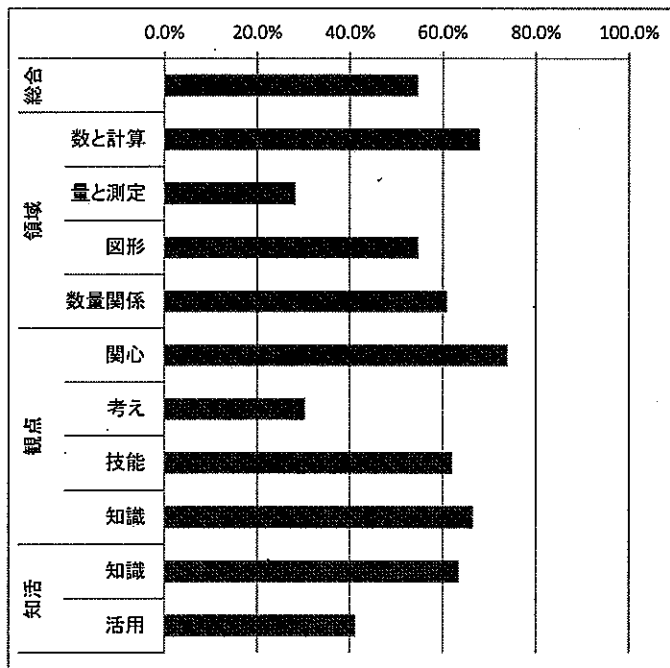
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小3 国語】

		定着率
総合		72.5%
領域	話すこと・聞くこと	71.8%
	書くこと	71.7%
	読むこと	70.2%
	伝統的な言語文化と国語の特質	75.3%
観点	関心	68.4%
	話聞	71.8%
	書く	74.3%
	読む	69.0%
	言語	75.3%
知活	知識	74.3%
	活用	66.8%



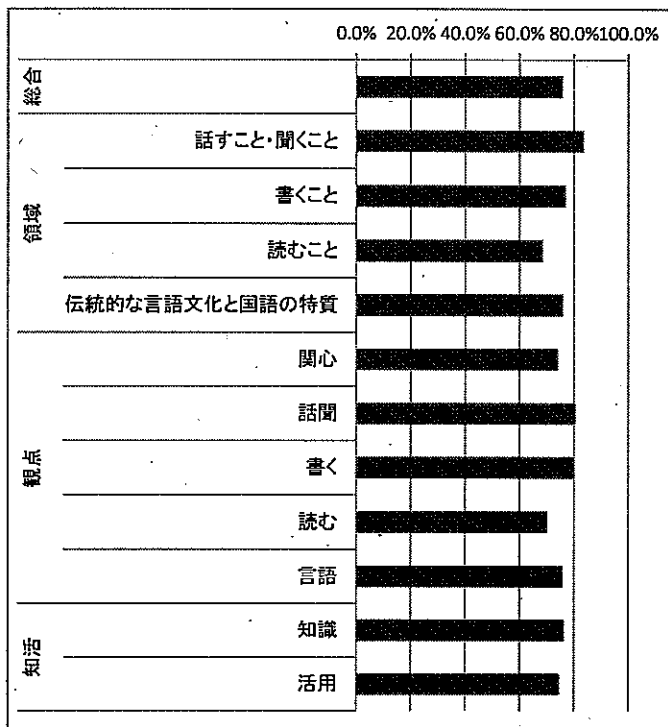
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小3 算数】

		定着率
総合		54.6%
領域	数と計算	67.9%
	量と測定	28.3%
	図形	54.7%
	数量関係	60.9%
観点	関心	73.9%
	考え	30.3%
	技能	62.0%
	知識	66.6%
知活	知識	63.5%
	活用	41.2%



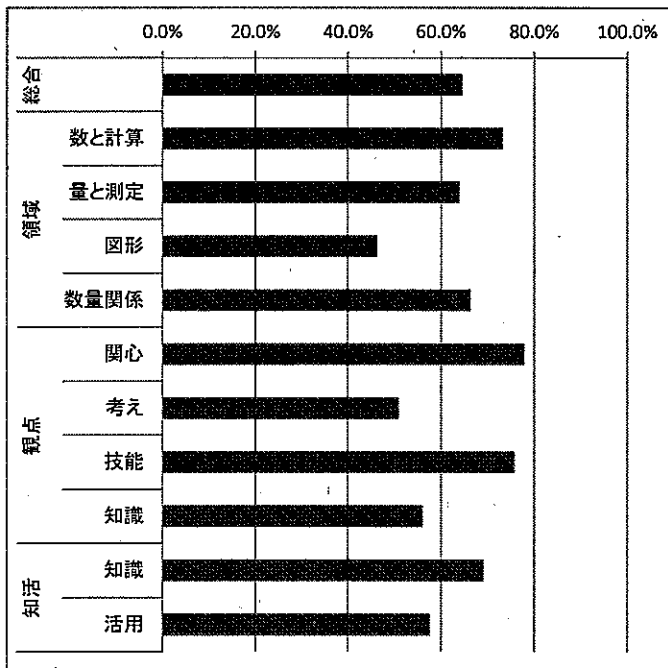
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小4 国語】

		定着率
総合		75.8%
領域	話すこと・聞くこと	83.5%
	書くこと	76.9%
	読むこと	68.5%
	伝統的な言語文化と国語の特質	75.9%
観点	関心	74.1%
	話聞	80.6%
	書く	79.6%
	読む	70.3%
	言語	75.9%
知活	知識	76.3%
	活用	74.8%



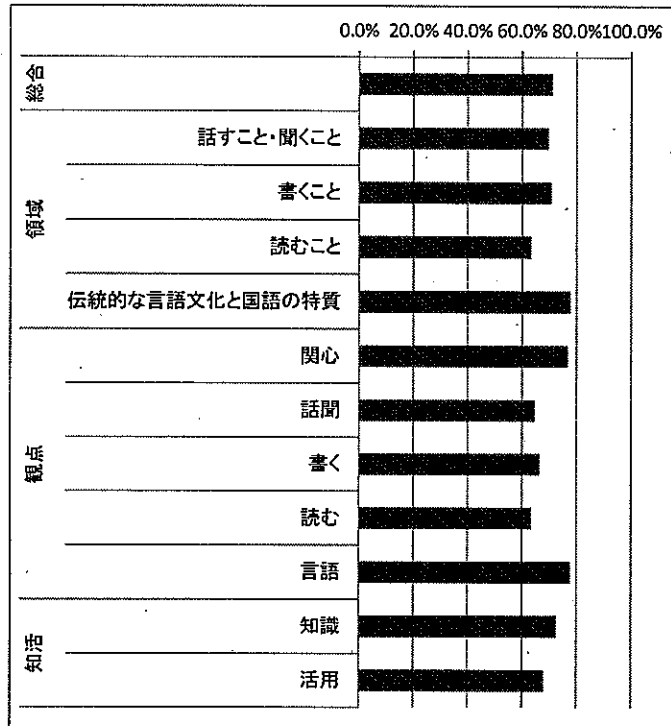
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小4 算数】

		定着率
総合		64.6%
領域	数と計算	73.2%
	量と測定	64.0%
	図形	46.2%
	数量関係	66.3%
観点	関心	77.9%
	考え	50.9%
	技能	75.8%
	知識	56.1%
知活	知識	69.2%
	活用	57.7%



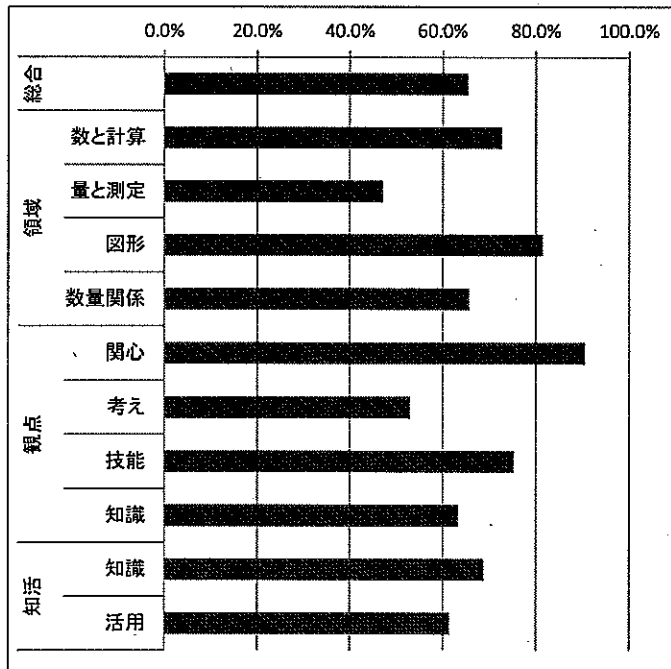
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小5 国語】

		定着率
総合		71.1%
領域	話すこと・聞くこと	69.6%
	書くこと	70.9%
	読むこと	63.3%
	伝統的な言語文化と国語の特質	77.7%
観点	関心	76.9%
	話聞	64.9%
	書く	66.5%
	読む	63.4%
	言語	77.7%
知活	知識	72.8%
	活用	68.1%



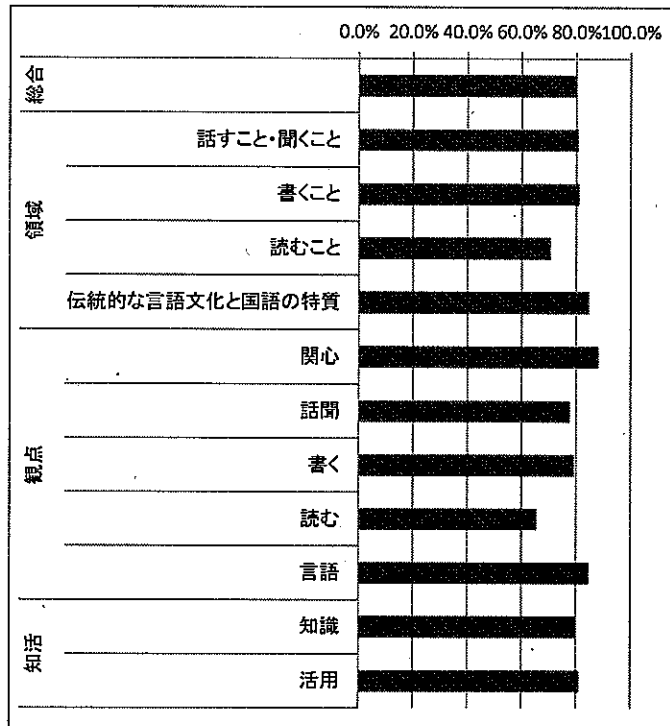
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小5 算数】

		定着率
総合		65.4%
領域	数と計算	72.6%
	量と測定	47.1%
	図形	81.5%
	数量関係	65.7%
観点	関心	90.5%
	考え	53.0%
	技能	75.3%
	知識	63.3%
知活	知識	68.8%
	活用	61.4%



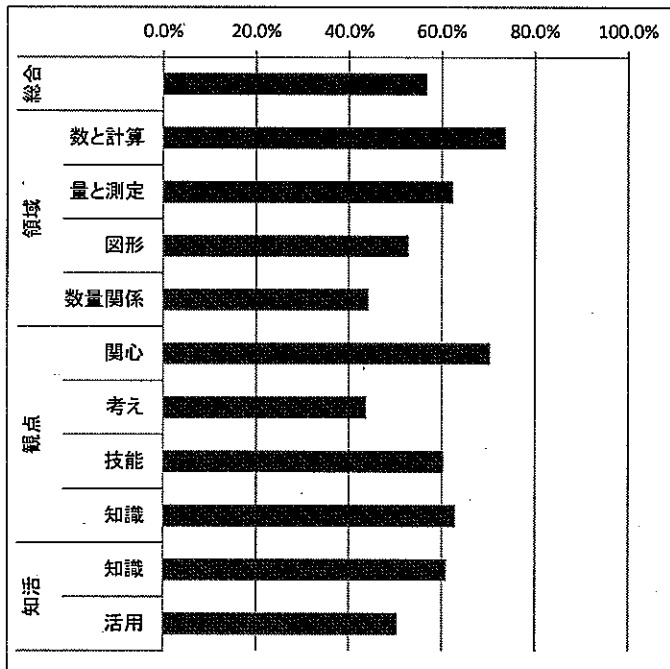
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小6 国語】

		定着率
総合		80.2%
領域	話すこと・聞くこと	80.9%
	書くこと	81.2%
	読むこと	70.7%
	伝統的な言語文化と国語の特質	84.7%
観点	関心	88.3%
	話聞	77.7%
	書く	79.3%
	読む	65.6%
	言語	84.7%
知活	知識	79.7%
	活用	81.3%



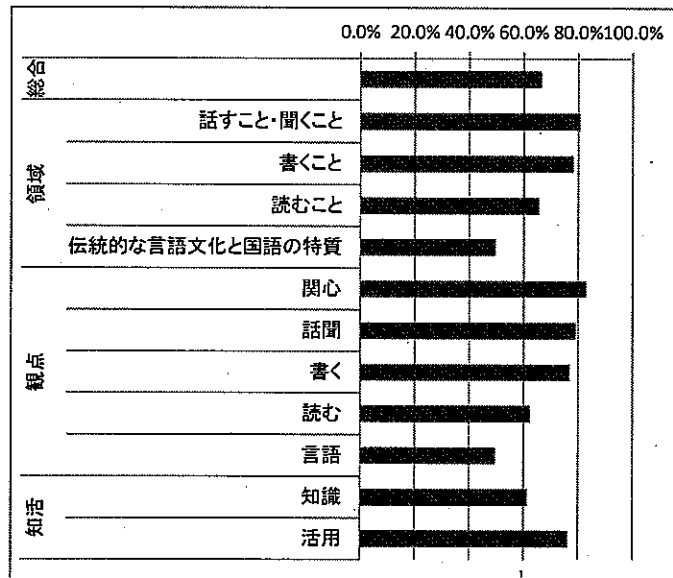
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小6 算数】

		定着率
総合		56.7%
領域	数と計算	73.7%
	量と測定	62.4%
	図形	52.8%
	数量関係	44.1%
観点	関心	70.3%
	考え	43.7%
	技能	60.3%
	知識	62.8%
知活	知識	61.0%
	活用	50.4%



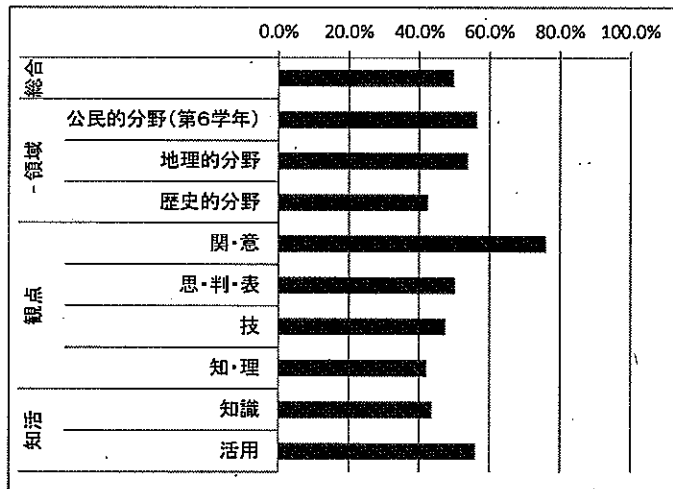
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 国語】

		定着率
総合		66.6%
領域	話すこと・聞くこと	80.9%
	書くこと	78.2%
	読むこと	65.7%
	伝統的な言語文化と国語の特質	49.6%
観点	関心	83.1%
	話聞	79.3%
	書く	77.0%
	読む	62.5%
	言語	49.6%
知活	知識	61.3%
	活用	76.3%



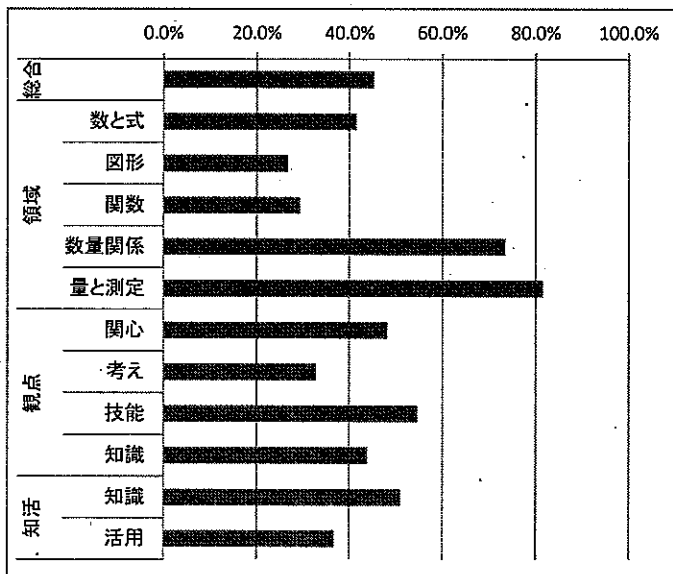
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 社会】

		定着率
総合		49.8%
領域	公民的分野(第6学年)	56.4%
	地理的分野	53.8%
	歴史的分野	42.5%
観点	関・意	76.0%
	思・判・表	50.3%
	技	47.4%
	知・理	42.0%
知活	知識	43.6%
	活用	56.0%



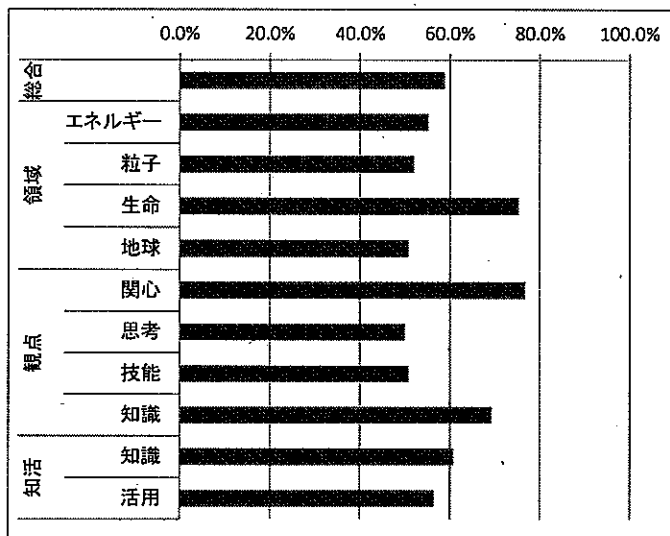
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 数学】

		定着率
総合		45.3%
領域	数と式	41.5%
	図形	26.7%
	関数	29.3%
	数量関係	73.5%
	量と測定	81.6%
	関心	48.2%
観点	考え	32.8%
	技能	54.7%
	知識	43.8%
	知識	43.8%
知活	知識	51.1%
	活用	36.6%



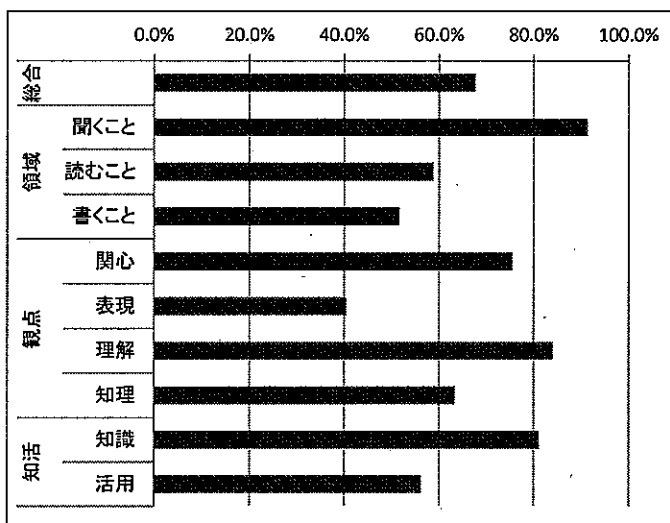
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 理科】

		定着率
総合		58.8%
領域	エネルギー	55.2%
	粒子	52.0%
	生命	75.3%
	地球	50.9%
観点	関心	76.8%
	思考	50.0%
	技能	50.8%
	知識	69.3%
知活	知識	60.8%
	活用	56.5%



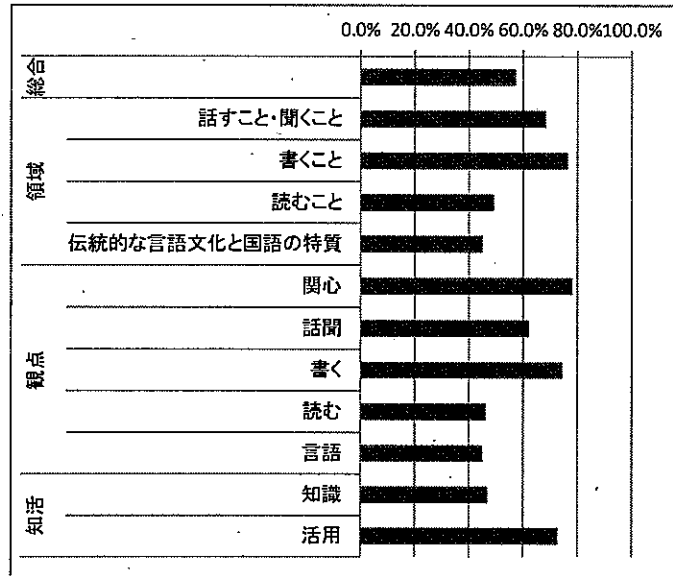
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 英語】

		定着率
総合		67.6%
領域	聞くこと	91.3%
	読むこと	58.8%
	書くこと	51.6%
観点	関心	75.5%
	表現	40.5%
	理解	84.0%
	知理	63.4%
知活	知識	81.1%
	活用	56.2%



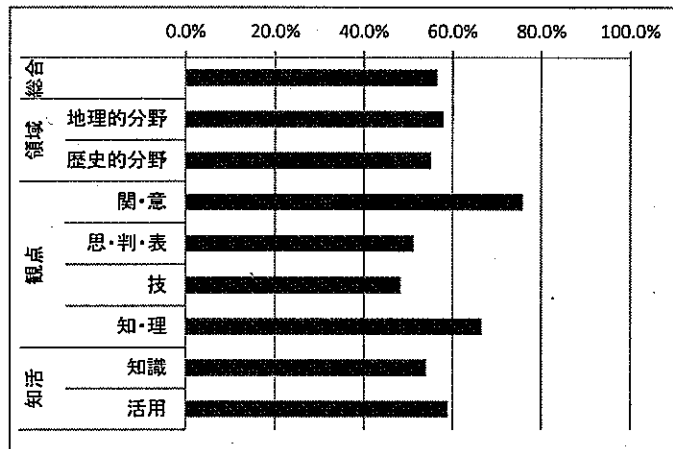
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 国語】

		定着率
総合		57.4%
領域	話すこと・聞くこと	68.5%
	書くこと	76.6%
	読むこと	49.3%
	伝統的な言語文化と国語の特質	45.1%
観点	関心	78.1%
	話聞	62.1%
	書く	74.6%
	読む	46.3%
	言語	45.1%
知活	知識	47.0%
	活用	72.9%



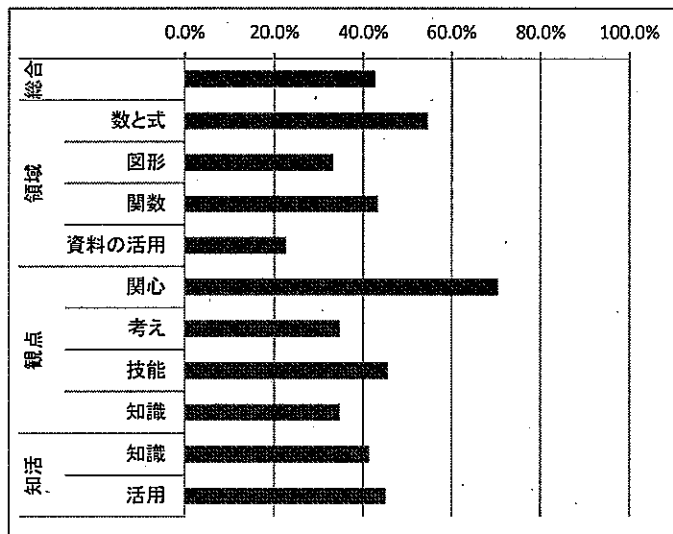
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 社会】

		定着率
総合		56.5%
領域	地理的分野	57.9%
	歴史的分野	55.1%
観点	関・意	75.8%
	思・判・表	51.2%
	技	48.3%
	知・理	66.6%
知活	知識	54.0%
	活用	59.0%



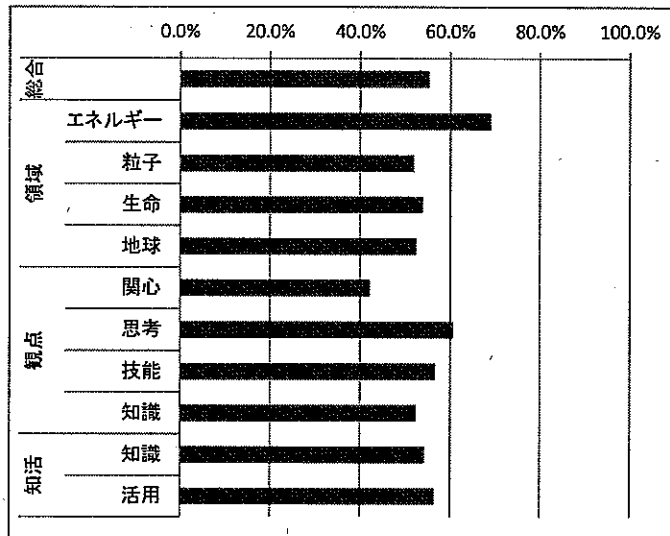
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 数学】

		定着率
総合		42.7%
領域	数と式	54.5%
	図形	33.2%
	関数	43.2%
	資料の活用	22.6%
観点	関心	70.5%
	考え	34.9%
	技能	45.5%
	知識	34.7%
知活	知識	41.4%
	活用	45.0%



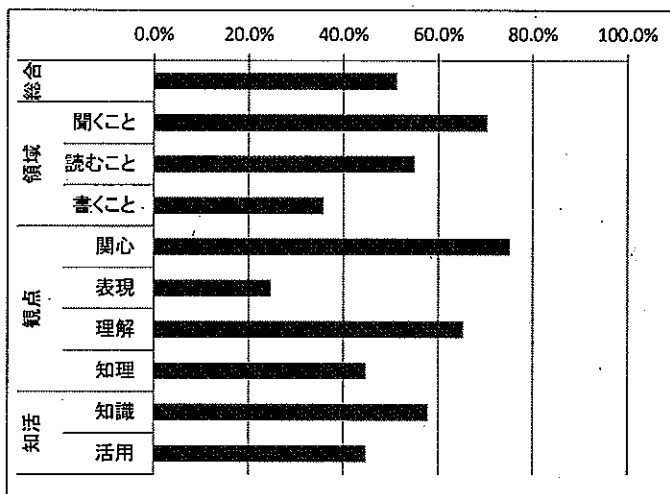
E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 理科】

		定着率
総合		55.3%
領域	エネルギー	69.1%
	粒子	51.9%
	生命	54.0%
	地球	52.5%
観点	関心	42.1%
	思考	60.6%
	技能	56.6%
	知識	52.4%
知活	知識	54.3%
	活用	56.6%



E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 英語】

		定着率
総合		51.2%
領域	聞くこと	70.3%
	読むこと	55.1%
	書くこと	35.8%
観点	関心	75.1%
	表現	24.7%
	理解	65.3%
	知理	44.7%
知活	知識	57.8%
	活用	44.7%

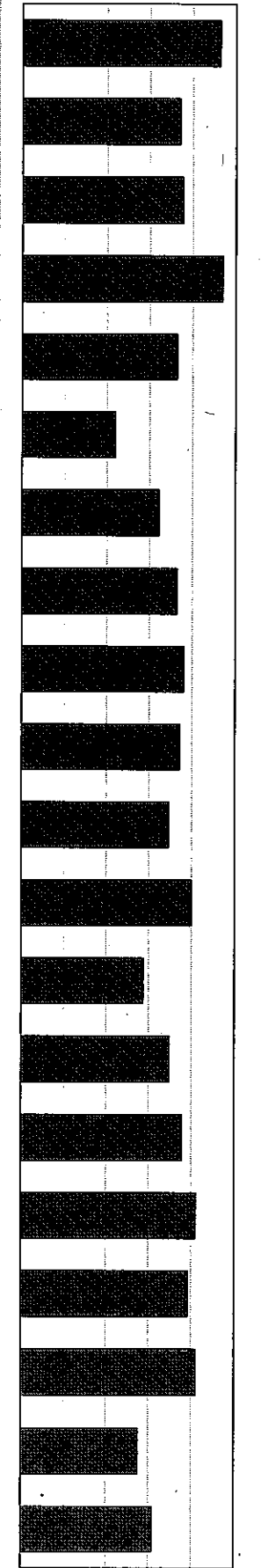


小学校 第3学年(国語)

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「こう」と「ご」と読むことを区別すること。「せん」と「せい」を区別すること。	2年配当の漢字「公」「工」「交」を「こう」、「午」を「ご」と正しく読むこと。1年配当の漢字「干」「先」及び2年配当の漢字「縁」を「セン」、「正」を「せい」と正しく読むこと。	言語	知識	92.7%
2	1	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「遠く」と「遠足」と書くこと。「親切」と「親しい」と書くこと。	3年配当の漢字「遠く」と2、3年生配当の漢字「遠足」を正しく書くこと。3年配当の漢字「親しい」と2年配当漢字「親切」を正しく書くこと。	言語	知識	73.9%
3	1	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	ローマ字を読み、または書くこと。	カードを見て、カードを並べ替えてkusunokiとローマ字で正しく書くこと。	言語	知識	75.3%
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ウ点面の種類を理解するとともに、毛筆を使用して書くこと	「月」の「はらい」と「はね」に注意して書くこと。	言語	知識	93.8%
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ)主題と述語の関係に注意すること	主語を「くしゃくが」、述語を「広げている」を正しく書き抜くこと。	言語	知識	72.6%
6	1	6	0	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ)辞書を利用して調べの方法を理解すること	国語辞典の調べ方を理解すること。	言語	知識	43.6%
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすること	相手に、話の中心が伝わる言い方を考えたり、失礼のないような態度を練習したりすること。	話聞	知識	64.3%
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	イ 理由や事例を挙げながら筋道を立て、丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと	聞きたいことが相手に伝わるように、これまでの経験から、比較するという視点を使って表現すること。	話聞	活用	72.8%
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	イ 話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉や比較する言葉を用いることは、分かりやすいインタビューをするために大切だと気付くこと。	話聞	知識	76.2%
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	イ 話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉や比較する言葉を用いることは、分かりやすいインタビューをするために大切だと気付くこと。	話聞	知識	74.0%
11	3	1	0	読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。	読む	知識	69.2%
12	3	2	0	読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	登場人物の行動や場面の様子をもとに、登場人物の気持ちを想像すること。	読む	知識	79.8%
13	3	3	0	読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。	読む	知識	57.3%
14	3	4	0	読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子や登場人物の気持ちを考え、自分の考えを根拠に基づいて読むこと。	読む	活用	69.5%
15	3	4	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	場面の様子や登場人物の気持ちを考え、自分の考えを言葉で表現すること。	関心	活用	75.4%
16	4	1	0	書くこと	エ 相手に応じて敬体を使用して、文章を書くこと	招待状の最初に挨拶文を書くこと。	書く	知識	82.0%
17	4	2	0	書くこと	イ 目的に応じて自分の考えが明確になるように書くこと	目的に応じて自分が伝えたいことが明確になるような招待状を書くこと。	書く	知識	78.2%
18	4	2	0	書くこと	イ 目的に応じて自分の考えが明確になるように書くこと	目的に応じて自分が伝えたいことが明確になるような招待状を書くこと。	書く	知識	82.1%
19	4	3	0	書くこと	オ 相手や目的に応じて、よりよい表現に書き直すこと	二つの文章をもとに、相手や目的に応じて、よりよい文章に書き直すこと。	書く	活用	54.9%
20	4	3	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	相手に伝えたいことが分かるように書こうとすること。	関心	活用	61.4%

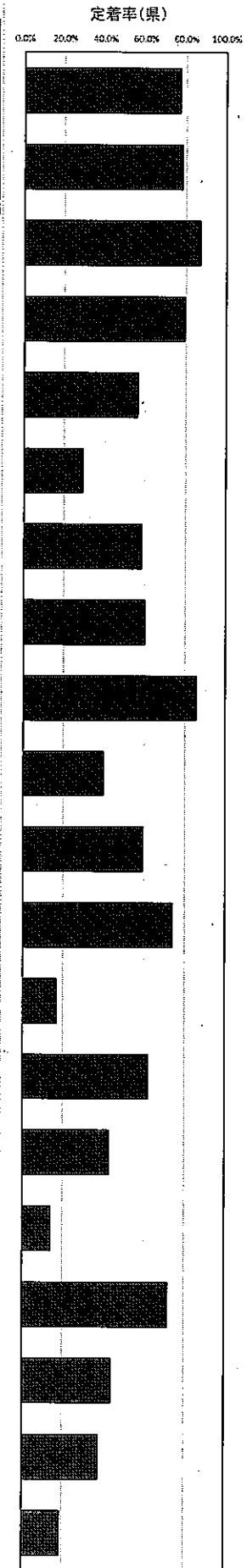
定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



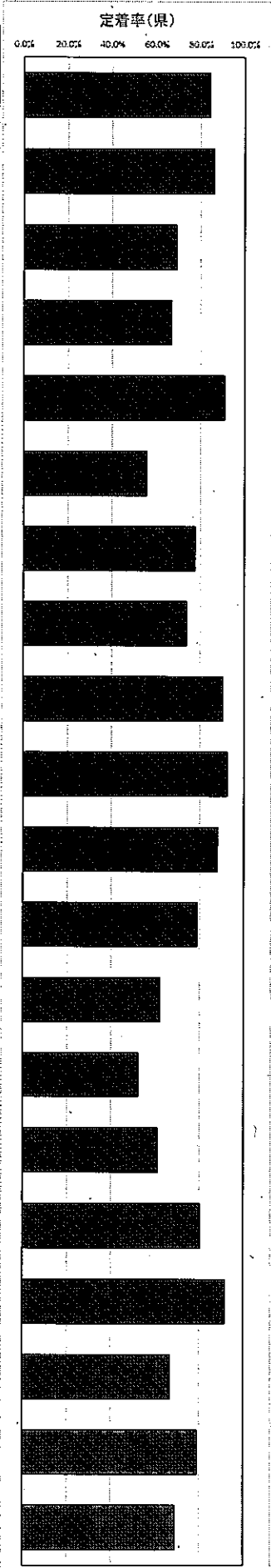
小学校 第3学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識 活用	定着率 (県)
1	1	1	0	数と計算	A(2)イ 加法、減法の計算の確実な習得	4位数-3位数の繰り下がりのあるひき算の計算ができること。	技能	知識	77.1%
2	1	2	0	数と計算	A(3)ア 乗法の計算の仕方	3位数×1位数のかけ算の計算ができること。	技能	知識	78.2%
3	1	3	0	数と計算	A(4)ウ 除法の計算	余りのあるわり算の計算ができること。	技能	知識	87.1%
4	2	1	0	数と計算	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	多面的な見方を通して、数の大きさについて理解していること。	知識	知識	79.5%
5	2	2	0	数と計算	A(1)ア 万の単位	万の単位の目盛りの付いた数直線上での数の表し方を理解していること。	知識	知識	56.3%
6	2	3	0	数と計算	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	3位数の数の大小関係について考えることができること。	考え	活用	29.0%
7	3	1	0	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応する図に表された数量の関係を理解していること。	知識	知識	58.4%
8	3	2	0	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	図に合う具体的な場面を考えることができること。	考え	活用	60.0%
9	4	1	0	数量関係	D(3) 簡単な表やグラフ	身の回りにある数量を分類整理し、○を並べてグラフをかこうとしていること。	関心	活用	85.6%
10	4	2	0	数量関係	D(3) 簡単な表やグラフ	グラフから特徴を読み取ることができること。	技能	知識	39.7%
11	5	1	0	図形	C(1)ウ 円、球	円の半径を工夫して求めることができること。	技能	知識	59.3%
12	5	2	0	図形	C(1)ウ 円、球	コンパスを用いて等しい長さを移し、道のりをくらべるすることができること。	技能	知識	74.2%
13	6	1	0	図形	C(1)イ 正方形、長方形と直角三角形	長方形を折って正方形を作る方法を考えることができること。	考え	活用	16.8%
14	6	2	0	図形	C(1)イ 正方形、長方形と直角三角形	指定された形に直角三角形と正方形を組み合わせたしきつめ方を考えようとしていること。	関心	活用	62.1%
15	7	1	0	量と測定	B(1)ア 長さの単位	長さの単位を換算し、必要な長さを求めることができること。	技能	知識	42.9%
16	7	2	0	量と測定	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さから、必要な長さを求める方法を考えることができること。	考え	活用	13.9%
17	8	1	0	図形	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な構成要素について理解していること。	知識	知識	72.0%
18	8	2	0	図形	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な面について、適切な選び方を考えることができること。	考え	活用	43.8%
19	9	1	0	量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。	技能	知識	37.7%
20	9	2	0	量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時間を求める方法を考えることができること。	考え	活用	18.6%



小学校 第4学年(国語)

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「景(色)」「(風)景」と書くこと。「結(んで)」「結(果)」と書くこと。	4年配当の漢字「景」を正しく書くこと。4年配当の漢字「結」を正しく書くこと。	言語	知識	84.1%
2	1	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「(感)想」を読むこと。「(時)速」と読むこと。	3年配当の漢字「感」と3年配当の漢字「想」を組み合わせた熟語「感想」を正しく読むこと。2年配当の漢字「時」と3年配当の漢字「速」を組み合わせた熟語「時速」を正しく読むこと。	言語	知識	86.1%
3	1	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(キ) 修飾と被修飾との関係を理解すること	文の中から、修飾語を選ぶこと。	言語	知識	69.1%
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(オ) 表現したり理解したりするために必要な語句を理解すること	俳句の季語とその季節を理解すること。	言語	知識	66.7%
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(ク) 指示語の役割を理解すること	文脈に沿って、指示語の役割を理解すること。	言語	知識	90.8%
6	1	6	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢字辞典を使って調べる方法を理解すること。	言語	知識	55.6%
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	オ 互いの考えの共通点などを考えながら進行に沿って話し合うこと	話し合いの流れに沿って、立場を明らかにしながら自分の考えを話すこと。	話聞	知識	77.5%
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	オ 司会の役割を果たしながら話し合うこと	司会者がどのように話し合いを進めるかを理解すること	話聞	知識	73.9%
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	オ 互いの考えの共通点などを考えながら進行に沿って話し合うこと	話し合いの流れに沿って、立場を明らかにしながら自分の考えを話すこと。	話聞	活用	90.4%
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	発表する時の話し方に気をつけながら、話し合いの流れに沿って自分の考えを話そうとすること。	関心	活用	92.4%
11	3	1	0	読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと	文章を読む目的に応じて、事実と意見との関係を考えて読むこと。	読む	知識	88.1%
12	3	2	0	読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと	文章を読む目的に応じて、中心となる語や文をとらえること。	読む	知識	78.9%
13	3	3	0	読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと	中心となる語や文に注目して要点をまとめたり、内容を整理したりすること。	読む	知識	62.0%
14	3	4	0	読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと	段落相互の関係をとらえ、文章を要約して書くこと。	読む	活用	52.2%
15	3	4	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	段落相互の関係をとらえ、文章を要約して書くこと。	関心	活用	61.1%
16	4	1	0	書くこと	ア 関心のあることなどから書くことを決めること	観点別に分けて整理して書くこと。	書く	知識	80.4%
17	4	2	0	書くこと	ウ 伝えたいことを明確にして書くこと	自分が伝えたいことを、整理した表をもとに分かりやすく書くこと。	書く	活用	91.6%
18	4	3	0	書くこと	ウ 伝えたいことを明確にして書くこと	自分が伝えたいことを、整理した表をもとに分かりやすく書くこと。	書く	活用	66.9%
19	4	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	エ 文章の常体と敬体に注意しながら書くこと	相手や目的に応じて適切な表現で書くこと。	言語	知識	79.1%
20	4	3	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	【はじめ】【なか】との整合性と条件に合わせて【おわり】の文章を書こうとすること。	関心	活用	68.9%



小学校 第4学年【算数】

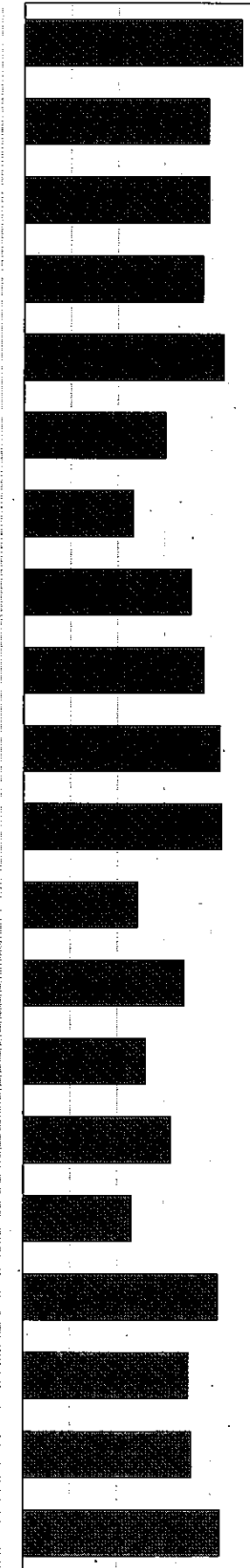
連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率 (県)	定着率(県)				
										0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%
1	1	1	0	数と計算	A(5)イ 小数の加法、減法	小数のたし算の計算ができること。	技能	知識	86.7%					
2	1	2	0	数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数のかけ算の計算ができること。	技能	知識	76.0%					
3	1	3	0	数と計算	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数のあまりのあるわり算の計算ができること。	技能	知識	81.4%					
4	1	4	0	数と計算	A(2)イ 四捨五入	四捨五入により、概数で表すことができること。	技能	知識	86.7%					
5	2	1	0	数と計算	A(2)ウ 四則計算の結果の見積り	小数のひき算の見積りができること。	技能	知識	80.8%					
6	2	2	0	数と計算	A(4)ア 除法が用いられる場合とその意味	除法が用いられる場合が分かること。	知識	知識	84.0%					
7	2	3	0	数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	包含除の問題場面について、適切なわり算の式が分かること。	知識	知識	39.2%					
8	3	1	0	数と計算	A(3)エ 除法について成り立つ性質	除数、被除数に同じ数をかけても、同じ数で割っても商は変わらないという性質が分かること。	知識	知識	51.3%					
9	3	2	0	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	数量関係を数直線に表すことを理解していること。	知識	知識	49.7%					
10	4	1	0	図形	C(1)ウ 円、球	円の半径の長さを求めることができること。	技能	知識	59.9%					
11	4	2	0	図形	C(1)ウ 円、球	球がすきまなく入っている箱のかくれている球の数を、球の性質を基に考えることができること。	考え	活用	19.6%					
12	5	1	0	量と測定	B(2)イ 角の大きさの単位	1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさの求め方を考えることができること。	考え	活用	66.4%					
13	5	2	0	量と測定	B(2)ア 回転の大きさ	180° よりも大きい角を分度器を使って求めることができること。	技能	知識	66.6%					
14	6	1	0	量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	L字形の面積の求め方を、式をもとに考えることができること。	考え	活用	55.0%					
15	6	2	0	量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	凹形の面積の求め方の説明を考えることができること。	考え	活用	68.0%					
16	7	1	0	図形	C(2)イ 直線、平面の平行や垂直の関係	身の回りにおける直線の平行な関係を探そうとしていること。	関心	活用	71.0%					
17	7	2	0	図形	C(1)イ 平行四辺形、ひし形、台形	平行四辺形の特徴を基に、作図の方法を考えることができること。	考え	活用	34.3%					
18	8	1	0	数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフから分かることを、読み取ろうとしていること。	関心	活用	84.7%					
19	8	2	0	数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフの違いを読み取り、適切な説明を考えることができること。	考え	活用	62.3%					
20	8	3	0	数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフを比較しやすいように、表現することができること。	技能	知識	68.6%					

小学校 第5学年【国語】

選番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「格」を「カク」と読むこと。「承」を「ショウ」と読むこと。	5年配当の漢字「格」を「カク」と正しく読むこと。「承」を「ショウ」と正しく読むこと。	言語	知識	92.6%
2	1	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「備」を書くこと。「保」を書くこと。	5年配当の漢字「備」を正しく書くこと。5年配当の漢字「保」を正しく書くこと。	言語	知識	78.7%
3	1	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ)辞書を利用して調べる方法を理解すること	五十音順で言葉は並んでおり、濁音や長音などが含まれるカタカナを辞書に出る順に読み取ること。「ふり」を、国語辞典で調べるときの正しい形「ふる」に直すこと。	言語	知識	79.0%
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア)ローマ字で正しく読み、書くこと	「ふすま」を「fusuma」または「husuma」と書き、「syoji」を「しょうじ」と書くこと。	言語	知識	76.3%
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ウ毛筆を利用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと	文字の筆順や穂先の向きや動き、部分の幅に気をつけて書くこと。	言語	知識	85.2%
6	1	6	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと	手紙の後付けの位置関係に気をつけて書くこと。	言語	知識	60.5%
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら計画的に話し合うこと	計画的に話し合うために、互いの立場や意図を明確にすること。	話聞	活用	46.6%
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	ア 収集した知識や情報を関連付けること	話し合いの内容をとらえ、整理すること。	話聞	知識	71.3%
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること	話の意図は何か、相手の話の内容を聞き取り、自分の考えと比べ、自分の考えをまとめること。	話聞	活用	76.8%
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話し合いの内容に沿って、適切に自分の意見を話そうとすること。	関心	活用	83.9%
11	3	1	0	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること	叙述から分かる人物の心情や場面の様子をとらえること。	読む	知識	84.5%
12	3	2	0	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	人物の心情や場面と対応する優れた描写をとらえること。	読む	知識	48.5%
13	3	3	0	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	主人公が心を動かされた対象や行動についてとらえること。	読む	知識	68.5%
14	3	3	0	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	主人公が何によって心を動かされたかについて、叙述に基づいてとらえること。	読む	活用	52.1%
15	3	3	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	叙述をもとに、主人公の心を動かした事柄について書こうとすること。	関心	活用	62.9%
16	4	1	0	書くこと	エ 引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	資料から分かることを読み取り、読む相手に伝えたいことが伝わるように工夫して書くこと。	書く	知識	46.1%
17	4	2	0	書くこと	ア 集めた材料を分類したり整理したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること	文章の構成や記述に役立つように、意図に応じた資料を選ぶこと。	書く	知識	83.0%
18	4	3	0	書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	資料から分かったことに対する自分の考えについて、自分の生活と関連付けて書くこと。	書く	活用	70.5%
19	4	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア)当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	71.9%
20	4	3	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	自分の考えを整理した文章を書こうとすること。	関心	活用	83.9%

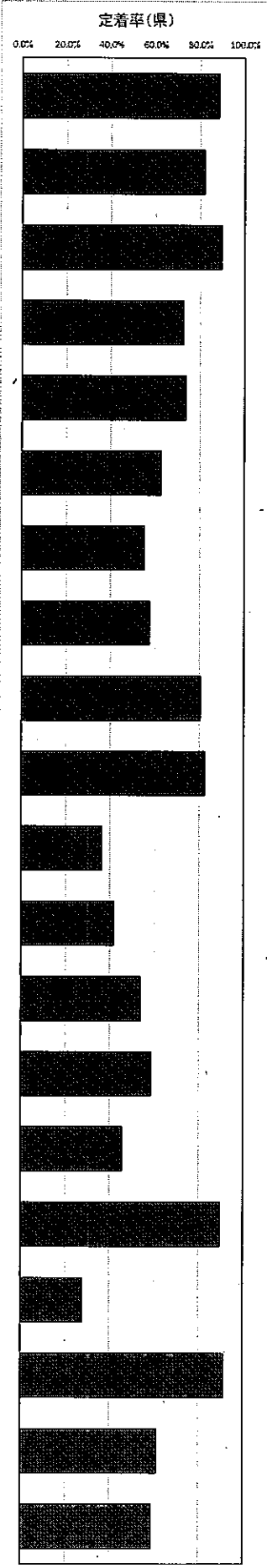
定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



小学校 第5学年【算数】

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	0	数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	小数×小数の計算ができること。	技能	知識	88.3%
2	1	2	0	数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	整数÷小数の計算ができること。	技能	知識	81.9%
3	1	3	0	数と計算	A(4)オ 異分母分数の加法, 減法	異分母の分数のひき算の計算ができること。	技能	知識	89.7%
4	2	1	0	数と計算	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	除数が1より小さいとき, 商が被除数より大きくなることを理解していること。	知識	知識	72.5%
5	2	2	0	数と計算	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	除数と被除数に同じ数をかけても商は変わらないことを理解していること。	知識	知識	73.7%
6	2	3	0	数と計算	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	数量の関係を数直線に表すことを理解していること。	知識	知識	62.4%
7	3	1	0	数と計算	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	基準量と比較量から基準量を求めるためには, 除法を用いることを理解していること。	知識	知識	55.1%
8	3	2	0	数と計算	A(5)ウ 乗数や除数が整数の場合の小数の乗法, 除法	乗法や除法の式の意味を理解していること。	知識	知識	57.6%
9	4	1	0	図形	C(1)ウ 平面図形の性質	四角形の4つの角の大きさの和を求めることができること。	技能	知識	80.5%
10	4	2	0	図形	C(1)ウ 平面図形の性質	三角形の3つの角の大きさの和は180°であることを基にして, 五角形の5つの角の和の大きさの求め方を考えることができること。	考え	活用	82.4%
11	5	1	0	量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	水槽の中に入っている水の体積を求めることができること。	技能	知識	36.2%
12	5	2	0	量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	直方体に変形された図から, 体積の求め方を図と式を関連付けて考えることができること。	考え	活用	41.7%
13	5	3	0	量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	直方体に変形された図から, 体積の求め方を図と式を関連付けて考えることができること。	考え	活用	53.8%
14	6	1	0	量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量当たりの大きさを求める式の意味を理解していること。	知識	知識	58.5%
15	6	2	0	量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位面積当たりの大きさを使って, 混みぐあいを比べる方法を考えることができること。	考え	活用	45.6%
16	7	1	0	数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	与えられた情報を基に, 二次元表に表そうとしていること。	関心	活用	89.6%
17	7	2	0	数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	与えられた情報を基に, 二次元表に整理し, 数量の求め方を考えることができること。	考え	活用	27.7%
18	8	1	0	数量関係	D(2) 数量の関係を表す式	2つの数量の関係を表に表そうとしていること。	関心	活用	91.5%
19	8	2	0	数量関係	D(2) 数量の関係を表す式	2つの数量関係を表した図から, その中の規則性に気づき, 式に表すことを考えることができること。	考え	活用	61.1%
20	8	3	0	数量関係	D(2) 数量の関係を表す式	2つの数量関係の規則性に気づき, 式に表すことを考えることができること。	考え	活用	58.9%



小学校 第6学年【国語】

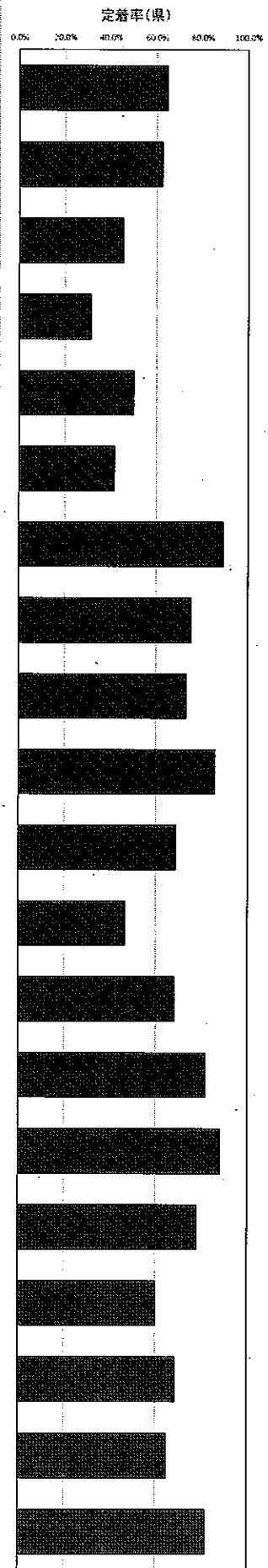
連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)							
										0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%	120.0%	
1	1	1	0	伝統的な言語文化と国語の特質	②「テキセツ」を誦むこと ③「ナンダイ」を誦むこと	②5年生配当の漢字「適」を「テキ」と正しく誦むこと。 ③6年生配当の漢字「難」を「ナン」と正しく誦むこと。	言語	知識	94.0%								
2	1	2	0	伝統的な言語文化と国語の特質	①「復習」の「復」を書くこと ④「研究」の「研」を書くこと	①「復習」の意味を捉え、5年生配当の漢字「復」を正しく書くこと。 ④「研究」の意味を捉え、3年生配当の漢字「研」を正しく書くこと。	言語	知識	84.8%								
3	1	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	日常生活の中で、敬語を適切に使うこと。	言語	知識	86.5%								
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	「座って」を、国語辞典を引くときの言い切りの形「座る」「すわる」に直すこと。	言語	知識	73.2%								
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	ア(イ) 長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使うこと	文意に合うことわざや慣用句を選ぶこと。	言語	知識	95.3%								
6	1	6	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(キ) 文の構成について切歩的な理解を持つこと	主語と述語を照応させること。	言語	知識	70.6%								
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	複数の発言の共通項を見いだしたり、不要な内容と必要な内容を聞き分けたりすること。	話聞	知識	75.3%								
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	ア 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係づけること	発言の内容と、収集した情報を関連付けること。	話聞	活用	80.0%								
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	ア 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係づけること	発言の内容と、収集した情報を関連付けること。	話聞	活用	77.9%								
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話し合いの目的に沿って話の構成を考え、適切に質問しようとする。	関心	活用	90.2%								
11	3	1	0	読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、事実と感想、意見などとの関係を押さえること	筆者が、どのような事実を事例として挙げているのかを読み取る。	読む	知識	78.0%								
12	3	2	0	読むこと	カ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むこと	複数の資料の内容を的確にとらえて、比較し、共通点や相違点を見いだすこと	読む	知識	53.3%								
13	3	3	0	読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	文章を読んで、分かったことを自分の言葉でまとめること。	読む	活用	65.6%								
14	3	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	話し言葉や敬語に気をつけて、正しく書くこと。	言語	知識	88.4%								
15	3	3	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	文章の内容や、筆者の考えに関心をもって読み、自分の考えを伝えようとする。	関心	活用	85.8%								
16	4	1	0	書くこと	ア 目的や意図に応じて書く事柄を収集し、事柄を整理すること	資料をもとに、文章の構成や記述に役立つよう情報を整理すること。	書く	知識	94.3%								
17	4	2	0	書くこと	ア 目的や意図に応じて書く事柄を収集し、事柄を整理すること	資料をもとに、文章の構成や記述に役立つよう情報を整理すること。	書く	知識	60.7%								
18	4	3	1	書くこと	ア 考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて書く事柄を収集し、事柄を整理すること	目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりすること	書く	知識	81.7%								
19	4	3	2	書くこと	ウ 事実と感想、意見などと区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。	書く	活用	80.5%								
20	4	3	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	読み手に伝わるように、自分の考えを書こうとする。	関心	活用	88.8%								

小学校 第6学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率 (県)	定着率(県)				
										0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%
1	1	1	0	数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算の計算ができること。	技能	知識	85.3%					
2	1	2	0	数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のわり算の計算ができること。	技能	知識	92.7%					
3	1	3	0	数と計算	A(2) 小数、分数の計算の能力の定着	分数と小数のわり算及び四則の混合した計算ができること。	技能	知識	49.3%					
4	2	1	0	量と測定	B(1) 概形とおよその面積	概形をとらえ、およその面積を求めることができること。	技能	知識	48.3%					
5	2	2	0	数量関係	D(3) 百分率	示された割合を解釈して、比較量から基準量を求めることができること。	技能	知識	27.7%					
6	2	3	0	数と計算	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算の性質	数量の関係を数直線に表すことを理解していること。	知識	知識	67.5%					
7	3	1	0	図形	C(2)ア 角柱や円柱	円柱の底面と側面のつながりを考えることができること。	考え	活用	48.5%					
8	3	2	0	量と測定	B(3) 角柱及び円柱の体積の求め方	円柱の体積を求めることができること。	技能	知識	63.9%					
9	4	1	0	量と測定	B(4) 速さ	速さの意味を理解していること。	知識	知識	85.4%					
10	4	2	0	量と測定	B(4) 速さ	速さを、一定の長さを移動するのにかかる時間ととらえ、どちらが速いか考えることができること。	考え	活用	52.0%					
11	5	1	0	図形	C(1)ウ 多角形の内角の大きさの和	三角形と四角形の内角の和を用いて、五角形の内角の和を求めようとしていること。	関心	活用	75.5%					
12	5	2	0	図形	C(1)ウ 図形のしきつめ	図形をしきつめることができる理由を考えることができること。	考え	活用	50.5%					
13	6	1	0	数量関係	D(1) 比	比の一方の値を求めることができること。	技能	知識	65.5%					
14	6	2	0	数量関係	D(1) 比	全体と部分、部分と部分の関係から、本の冊数の求め方を考えることができること。	考え	活用	44.1%					
15	7	1	0	数量関係	D(2) 比例	比例の関係を利用して、一方の量を求める方法を考えることができること。	考え	活用	18.2%					
16	7	2	0	数量関係	D(2) 比例	身の回りにおける事象から比例関係にあるものを見つけようとしていること。	関心	活用	65.2%					
17	8	1	0	図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに、縮図をかくことができること。	技能	知識	68.0%					
18	8	2	0	図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに、実際の建物の高さを求めることができること。	技能	知識	42.3%					
19	9	1	0	図形	C(1)エ 円周の長さ	円の直径の長さと円周の長さが比例関係にあることを理解していること。	知識	知識	35.5%					
20	9	2	0	図形	B(2) 円の面積	半径の長さが違う円の面積の大小関係を考えることができること。	考え	活用	49.0%					

中学校 第1学年【国語】

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「げんじゅう」と読むこと。「いっけん」と読むこと。「げんどう」と読むこと。「げんりゅう」と読むこと。	小学校6年配当の「鑑」と小学校3年配当の「鑑」を組み合わせた熟語を「げんじゅう」と読むこと。小学校1年配当の「一」と小学校1年生配当の「見」を組み合わせた熟語を「いっけん」と読むこと。小学校2年配当の「言」と小学校3年生配当の「動」を組み合わせた熟語を「げんどう」と読むこと。小学校6年配当の「流」と小学校3年生で学習する「流」を組み合わせた熟語を「げんりゅう」と読むこと。	言語	知識	64.7%
2	1	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「往復」と書くこと	小学校5年配当の「往」と小学校5年配当の「復」とを組み合わせた熟語を正しく書くこと。	言語	知識	62.5%
3	1	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア(ア) 文語のきまりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名遣い「かなへむ」を現代仮名遣い「かなえん」と正しく書くこと。	言語	知識	45.4%
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ) 単語の類別について理解すること	文節相互の関係(補助の関係)を理解すること。	言語	知識	31.4%
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ 漢字の行筆の基礎的な書き方を理解すること	行筆の特徴を理解して書くこと。	言語	知識	50.1%
6	1	6	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ) 辞書を利用して調べする方法を理解すること	漢和辞典の使い方を理解し、漢字の構成について関心をもつこと。	言語	知識	41.7%
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと	相手の様子に応じて、話の内容を付け足すこと。	話聞	知識	89.1%
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	ウ 話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについて知識を生かして話すこと	伝わりやすいスピーチを行うために、相手に伝わる語句を選択すること。	話聞	知識	75.4%
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	イ 全体と部分、事実の関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと	相手の反応を踏まえて、調べたことを生かしながら、スピーチの内容を改善すること。	話聞	活用	73.3%
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	調べた情報を生かしながら、スピーチを改善しようとする。	関心	活用	85.8%
11	3	1	0	読むこと	ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。	読む	知識	68.7%
12	3	2	0	読むこと	ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	場面の展開を踏まえ、登場人物についての描写の意味に注意して読むこと。	読む	知識	46.5%
13	3	3	0	読むこと	エ 文章の展開や表現の特徴について自分の考えをもつこと	文章の展開や登場人物について、自分の考えをもつこと。	読む	活用	68.4%
14	3	3	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	人物についての描写などに注意して読もうとすること。	関心	活用	81.7%
15	4	1	0	書くこと	イ 集めた材料を分類するなど整理すること	書く目的や意図に応じて集めた材料を、関連を考慮して分類すること。	書く	知識	88.2%
16	4	2	0	書くこと	イ 段落の役割を考えて文章を構成すること	書かれている文章について、役割や構成について考えること。	書く	活用	78.0%
17	4	3	0	読むこと	イ 文章を要約したり要旨をとらえたりすること	目的や必要に応じて要旨をとらえること。	読む	知識	60.2%
18	4	4	0	読むこと	オ 文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分の見方や考え方を広げること	書き手の見方や考え方をとらえること。	読む	知識	68.5%
19	4	5	0	書くこと	ア 日常生活の中から材料を集め、自分の考えをまとめること	書く目的を明らかにして、材料を集め、自分の考えをまとめること。	書く	活用	64.8%
20	4	5	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	81.8%



中学校 第1学年【社会】

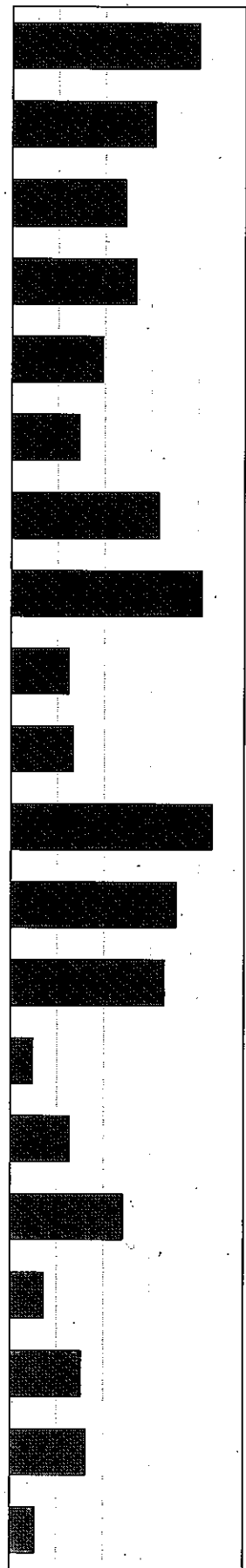
順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%
1	1	1	0	公民的分野 (第6学年)	(2)我が国の政治の働き	政治の働き(選挙や税金)について理解していること。	知・理	知識	45.8%						
2	1	2	0	公民的分野 (第6学年)	(2)我が国の政治の働き	国の予算(歳入と歳出)の特徴について、グラフから読み取ることができること。	技	知識	36.5%						
3	1	3	0	公民的分野 (第6学年)	(2)我が国の政治の働き	住民の願いが政治の働きによって実現されていることについて考え、表現できること。	思・判・表	活用	59.6%						
4	1	4	0	公民的分野 (第6学年)	(2)我が国の政治の働き	高齢化社会が進む中で、安心・安全で暮らしやすいまちづくりについて説明しようとする事。	関・意	活用	83.7%						
5	2	1	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	方位や緯度、経度を用いて、地球との位置を表すことができること。	技	知識	29.1%						
6	2	2	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	目的に応じた様々な地図の特徴について説明できること。	思・判・表	活用	48.4%						
7	2	3	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	気候の統計資料から、気温と降水量のグラフを作成することができること。	技	知識	77.8%						
8	2	4	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	住居の特徴が見られる理由について、気候と関連付けて考察することができること。	思・判・表	活用	66.4%						
9	3	1	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	東南アジア諸国の地理的位置について正しく理解していること。	知・理	知識	39.6%						
10	3	2	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	自動車生産台数と自動車輸出台数の特色について、統計資料から読み取ることができること。	技	活用	73.1%						
11	3	3	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	日本が、東南アジア諸国から輸入している農産物と水産物について理解していること。	知・理	知識	36.9%						
12	3	4	0	地理的分野	(1)世界の様々な地域	日本とアジア州の国々との結びつきについて、資料から読み取ったことをもとに考え、表現できること。	思・判・表	活用	58.7%						
13	4	1	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	年表に入る争いの名称や国名を理解していること。	知・理	知識	45.2%						
14	4	2	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	飛鳥時代と奈良時代の出来事について、時代順に整理することができること。	技	知識	22.8%						
15	4	3	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	3つの資料から、律令制のもとでの人々のくらしについて読み取ることができること。	技	知識	59.5%						
16	4	4	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	資料をもとに、荘園がはじまった理由について説明することができること。	思・判・表	活用	32.7%						
17	4	5	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	遺物から、各時代の文化の特色について理解していること。	知・理	知識	42.6%						
18	4	5	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	年表や資料から、日本風(国風)の文化に変化したことについて説明することができること。	技	活用	32.8%						
19	4	6	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	古代までの日本について、時代を大親しながら3つの視点をもとに説明することができること。	思・判・表	活用	35.9%						
20	4	7	0	歴史的分野	(2)古代までの日本	自分の選択した出来事について関心をもち、学習課題をつくらうとする事。	関・意	活用	68.3%						

中学校 第1学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	0	数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の減法の計算ができること。	技能	知識	80.2%
2	1	2	0	数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の乗法の計算ができること。	技能	知識	61.4%
3	1	3	0	数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法及び同類項をまとめる等の計算ができること。	技能	知識	48.8%
4	1	4	0	数と式	A(2)エ 式を用いて表したり読み取ったりすること	文字式に数を代入して、式の値を求めることができること。	技能	知識	53.4%
5	2	1	0	数と式	A(1)ア 正の数と負の数の必要性と意味	正の数と負の数の意味を実生活の場面と結びつけて理解していること。	知識	知識	39.1%
6	2	2	0	関数	C(1)オ 比例を用いて事象をとらえること	具体的な事象における変域の表し方を理解していること。	知識	知識	29.2%
7	2	3	0	数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	二つの観点から物事を分類整理し、起こりうる場合を考えること。(平成29年度全学調小学校算数の改善状況を見る問題)	考え	活用	63.3%
8	2	4	0	量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積	円柱の体積を求める式について理解していること。	知識	知識	81.6%
9	2	5	0	数と式	A(2)エ 式を用いて表したり読み取ったりすること	文字を用いた式で数量の関係を図と関連付けて理解していること。	知識	知識	24.8%
10	2	6	0	図形	C(1)ア 縮図や拡大図	縮図を用いて、実際の長さの求め方を説明することができること。	考え	活用	26.7%
11	3	1	0	数量関係	D(4)イ 度数分布を表す表やグラフ	度数分布表から必要な情報を読み取り、柱状グラフに表すことができること。	技能	知識	86.2%
12	3	2	0	数量関係	D(4)イ 度数分布を表す表やグラフ	2つの柱状グラフを比較して、読み取れることを根拠として、説明することができること。	考え	活用	70.9%
13	4	1	0	数と式	A(2)エ 式を用いて表したり読み取ったりすること	具体的な事象における数量の関係に関心をもち、問題を把握しようとしていること。	関心	活用	65.9%
14	4	2	0	数と式	A(2)エ 式を用いて表したり読み取ったりすること	式の意味を捉え、式が表している数量を説明することができること。	考え	活用	9.5%
15	5	1	0	関数	C(1)エ 比例の特徴	2つの数量の関係のグラフから比例の関係や特徴を読み取ることができること。	技能	知識	25.3%
16	5	2	0	関数	C(1)エ 比例の特徴	比例の関係を、式で表すことができること。	技能	知識	48.3%
17	5	3	0	関数	C(1)オ 比例を用いて事象をとらえ説明すること	比例の関係を、課題解決の方法を説明することができること。	考え	活用	14.3%
18	6	1	0	数と式	A(1)エ 具体的な場面で計算処理をすること	条件に応じて数を当てはめ、問題を解決しようとしていること。	関心	活用	30.4%
19	6	2	0	数と式	A(3)ウ 簡単な一元一次方程式を解くこと	与えられた条件から簡単な一元一次方程式をつくり、それを解くことができること。	技能	知識	32.6%
20	6	3	0	数と式	A(3)ウ 一元一次方程式を具体的な場面で活用すること	具体的な場面で、一元一次方程式を活用して問題の解決方法を説明することができること。	考え	活用	10.7%

定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



中学校 第1学年【理科】

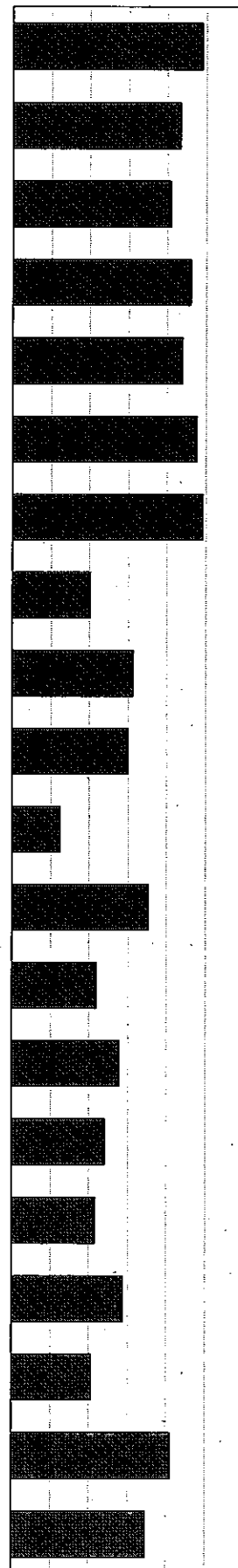
連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識 活用	定着率 (県)	定着率(県)					
										0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%
1	1	1	0	生命	(1)ア(ア)生物の観察	観察記録の仕方などの技能を身に付け、生物の調べ方の基礎(ルーベの使い方)を習得していること。	技能	知識	72.9%						
2	1	2	0	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働き	花のつくりの共通性を理解していること。	知識	知識	84.0%						
3	1	3	0	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働き	スケッチから複数の植物について、花のつくりの共通性について理解していること。	知識	知識	89.2%						
4	1	4	0	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働き	花のつくりの共通性から、果実を判断していること。	思考	活用	60.9%						
5	1	5	0	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働き	花のつくりの多様性に関心をもち、意欲的に探究しようとしていること。	関心	活用	69.4%						
6	2	1	0	粒子	(2)イ(ア)物質の溶解	質量パーセント濃度について理解していること。	知識	知識	63.8%						
7	2	2	0	粒子	(2)イ(ア)物質の溶解	質量パーセント濃度を求める計算方法を身に付けていること。	技能	知識	33.2%						
8	2	3	0	粒子	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	温度が変化しても質量パーセント濃度が変化していないことを溶解度曲線から推論できること。	思考	活用	60.4%						
9	3	1	0	地球	B(5)月と太陽	観察記録から同じ時刻の月の形や位置を推論していること。	思考	活用	40.6%						
10	3	2	0	地球	B(5)月と太陽	月は日によって形が変わり、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解していること。	知識	知識	42.4%						
11	3	3	0	地球	B(5)月と太陽	観察記録の結果から満月の位置を推論できること。	思考	活用	36.2%						
12	3	4	0	地球	B(5)月と太陽	月に興味をもち、意欲的に調べようとしていること。	関心	活用	84.2%						
13	3	5	0	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	身の回りの物質を調べる実験方法を身に付けていること。	技能	知識	38.9%						
14	3	6	0	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	密度の求め方について理解し、計算方法を身に付けていること。	技能	知識	56.6%						
15	3	7	0	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	密度の値から物質を特定するとともに、様々な金属の性質から日常生活の利用について推論できること。	思考	活用	58.6%						
16	4	1	0	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解していること。	知識	知識	65.4%						
17	4	2	0	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	光の規則性について理解し、光の進み方について推論できること。	思考	活用	55.3%						
18	4	3	0	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	半円ガラスでの光の進み方について、理解していること。	知識	知識	69.4%						
19	4	4	0	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	実験結果から考察し、ガラスビーズでの光の進み方を、適切な語句を用いて説明できること。	思考	活用	35.1%						
20	4	5	0	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	反射の規則性や実験のまとめをもとに、ガラスビーズでの光の進み方を正しく作図できること。	技能	知識	49.4%						

中学校 第1学年【英語】

選番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識 活用	定着率 (県)
1	1	1	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	ヒロキとホワイト先生の対話を聞いて、「How are you?」に対する答えを正しく聞き取り、それを表す絵を選択すること。	理解	知識	98.0%
2	1	2	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	ヒロキとホワイト先生の対話から、「thirteen」と「F」を聞き取り、ホワイト先生の座席を正しく選ぶこと。	理解	知識	86.5%
3	2	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	シャーロットさんの自己紹介を聞いて、名前の綴りを正しく書くこと。	知理	知識	81.4%
4	2	1	2	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	シャーロットさんの自己紹介を聞いて、演奏する楽器を正しく聞き取ること。	理解	知識	92.1%
5	2	2	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	ヒロキとシャーロットさんの対話を聞いて、内容を表す絵を選ぶこと。	理解	活用	87.7%
6	3	1	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	日記の内容を正しく聞き取り、イラストに合う適切な英文を選ぶこと。	理解	知識	95.2%
7	3	2	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	日記の内容を正しく聞き取り、イラストに合う適切な英文を選ぶこと。	理解	知識	98.4%
8	4	0	0	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	シャーロットさんの質問の内容を理解し、その質問に対する自分自身の答えを、つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	40.2%
9	5	1	0	読むこと	(3)言語材料 (ウ)語、連語及び慣用語 表現 (エ)文法事項	一般動詞の疑問文であること、主語がyouであることから、doを正しく選ぶこと。	知理	知識	62.6%
10	5	2	0	読むこと	(3)言語材料 (ウ)語、連語及び慣用語 表現 (エ)文法事項	主語がMy brotherとIの複数であることから、動詞playを正しく選ぶこと。	知理	知識	59.9%
11	6	0	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	「Oh, it's mine.」の応答から、誰のペンかを尋ねていることを判断し、Whose penを正しく書くこと。	表現	活用	24.7%
12	7	1	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	まとまりのある英文の大切な部分を正確に読み取ること。	理解	活用	70.3%
13	7	2	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	英文の内容から判断して、「マダイ」を選ぶこと。	理解	活用	43.7%
14	8	1	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	ポスターの中から読み聞かせの情報をつかみ、「Friday」を正しく書くこと。	知理	知識	55.4%
15	8	2	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	与えられた情報から判断して、中村さんについて英語で正しく書くこと。	表現	活用	48.0%
16	8	2	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	与えられた情報から判断して、中村さんについて英語で正しく書くこと。	表現	活用	43.1%
17	9	1	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	グラフと「students don't read books」から、5人という人数を判断し、選択すること。	知理	活用	57.5%
18	9	2	0	書くこと	(ウ)聞いたり、読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	文脈から判断して、ミュウが伝えたいメッセージを英文で書くこと。	表現	活用	41.1%
19	10	1	0	書くこと	(ア)文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	紹介したいことから英語で書こうとすること。	関心	活用	81.9%
20	10	2	0	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	紹介したいことについて、内容的につながりのある3文以上の英文で書こうとすること。	関心	活用	69.1%

定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% 120.0%

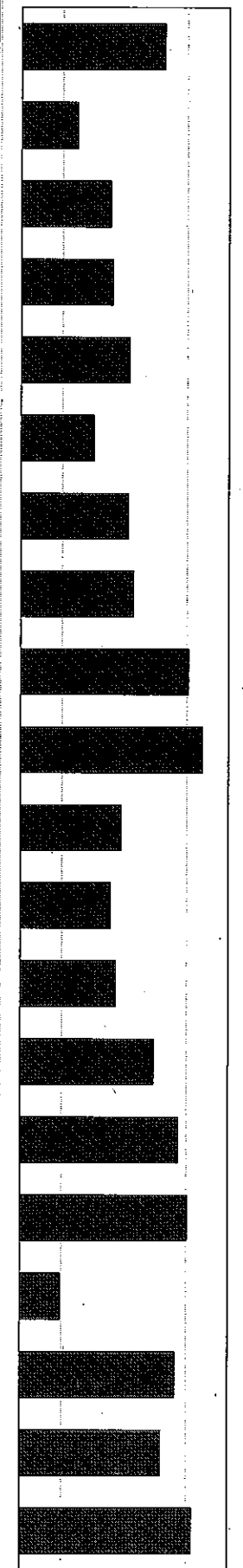


中学校 第2学年【国語】

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「はけん」と読むこと。「けんとう」と読むこと。「たんさ」と読むこと。「けんじつ」と読むこと。	小学校6年配当の「派」と中学校1年までに学習する「遣」を組み合わせた熟語を「はけん」と読むこと。小学校5年配当の「談」と小学校6年配当の「討」を組み合わせた熟語を「けんとう」と読むこと。小学校5年配当の「遣」と小学校5年配当の「遣」を組み合わせた熟語を「たんさ」と読むこと。中学校1年までに学習する「要」と小学校3年配当の「美」を組み合わせた熟語を「けんじつ」と読むこと。	言語	知識	69.1%
2	1	2	0	伝統的な言語文化と国語の特質	「歎声」と書くこと	中学校1年までに学習する「歎」と小学校2年配当の「声」を組み合わせた熟語「歎声(かんせい)」を正しく書くこと。	言語	知識	27.1%
3	1	3	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(オ)相手や目的に応じて文章の形態があることについて理解すること	手紙の後付けの書き方を理解していること。	言語	知識	43.2%
4	1	4	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ)必要な文字や語句について、辞書を利用して調べする方法を理解し、調べた習慣を身に付けること	漢和辞典の使い方を理解し、「包」が五画であることを理解していること。	言語	知識	44.1%
5	1	5	0	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)書きイ 漢字の行書の基本的な書き方を理解して書くこと	行書の点画のつながりや大きさのバランスを考慮して書くこと。	言語	知識	52.0%
6	1	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ) 単語の類別について理解すること	単語「静かな」が「静かだ」という形容動詞、「大きな」がその性質から連体詞、「小さい」が形容詞であると正しく分類すること。	言語	知識	35.2%
7	2	1	0	話すこと・聞くこと	ウ 目的や状況に応じて資料等を効果的に活用して話すこと	目的に応じて聞き手に分かりやすく話すこと。	話聞	知識	51.5%
8	2	2	0	話すこと・聞くこと	イ 異なる立場を想定して自分の考えをまとめ、論理的な構成や展開を考えて話すこと	自分の考えを明確にするために、話の論理的な構成や展開などを工夫して、意見を述べること。	話聞	知識	54.2%
9	2	3	0	話すこと・聞くこと	ウ 目的や状況に応じて資料等を効果的に活用して話すこと	説明に用いるスライドの効果を踏まえて話すこと。	話聞	活用	80.7%
10	2	3	0	話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	自分の考えをまとめ、伝えたいことを的確に話そうとすること。	関心	活用	87.5%
11	3	1	0	読むこと	イ 登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること	「コペルくんの体験」の内容を読み取ること。	読む	知識	48.3%
12	3	2	0	読むこと	イ 目的に応じて必要な情報を選択して整理する。	文脈上から「天動説のような考え方」と同意で表現されている箇所をとらえること。	読む	知識	43.4%
13	3	3	0	読むこと	オ 文章を読んで理解したことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりすること	文章の内容を正確に理解し、自分の経験と結び付けること。	読む	活用	45.9%
14	3	3	0	読むこと	(関心・意欲・態度)	主張と例示との関係をとらえ、文章を読み、自分の考えをまとめようとする。	関心	活用	64.1%
15	4	1	0	書くこと	イ 自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること	文章の構成の工夫をとらえること。	書く	知識	75.9%
16	4	2	0	書くこと	イ 集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成すること	資料1～2に示されたデータから、わかったことについて正しく読み取り一文にまとめること。	書く	活用	80.3%
17	4	3	0	読むこと	イ 文章全体と部分の関係、例示の効果を考え、内容の理解に役立てること	資料3の文章の内容を読み取ること。	読む	知識	19.3%
18	4	4	0	読むこと	イ 文章全体と部分の関係、例示の効果を考え、内容の理解に役立てること	資料4の文章の内容を読み取ること。	読む	活用	74.5%
19	4	5	0	書くこと	ウ 事実や事柄、意見が相手に効果的に伝わるように説明や具体例を加えて書くこと	考えの根拠となる事柄を明らかにし、自分の生活を振り返って、自分の考えを分かりやすく文章に書くこと。	書く	活用	67.7%
20	4	5	0	書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	82.6%

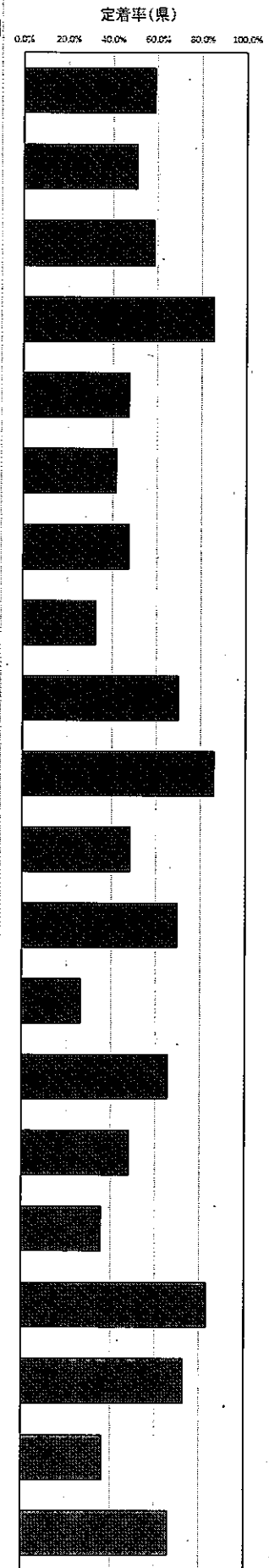
定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



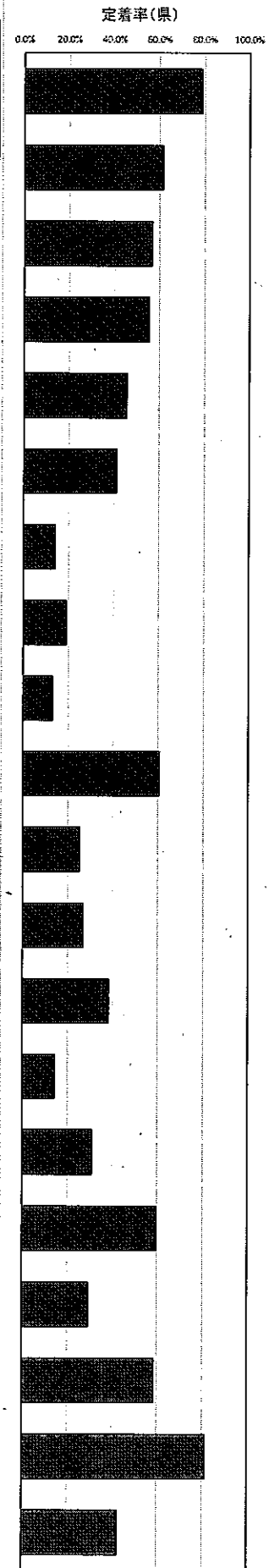
中学校 第2学年【社会】

選番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	0	地理的分野	世界の様々な地域	オセアニア州の国の中で、かつてイギリスの植民地であり、現在もイギリスと関係が深い国があることを理解していること。	知・理	知識	58.8%
2	1	2	0	地理的分野	世界の様々な地域	西ヨーロッパの気候に偏西風と北大西洋海流が影響を与えていることを理解していること。	知・理	知識	50.7%
3	1	3	0	地理的分野	世界の様々な地域	サモアの伝統的な住居の形や資材から熱帯の気候の特色に気づき、その関係をまとめていること。	思・判・表	活用	58.6%
4	2	1	0	地理的分野	日本の様々な地域	世界と比較して耕地が狭い日本の農業の特色を理解していること。	知・理	知識	85.3%
5	2	2	0	地理的分野	日本の様々な地域	日本の工場が海外に進出している理由を現地の労働者の賃金や地価と関連付けて説明できること。	思・判・表	活用	47.4%
6	3	1	0	地理的分野	日本の様々な地域	熊本県の産業別生産額の特徴を資料から正確に読み取ること。	技	知識	41.6%
7	3	2	0	地理的分野	日本の様々な地域	熊本県の漁業の特色や日本漁業の現状を資料から読み取ること。	技	知識	47.3%
8	3	3	0	地理的分野	日本の様々な地域	温室の写真やグラフから熊本県では施設を利用した施設園芸農業が盛んに行われていることを読み取ることができること。	技	知識	32.5%
9	3	4	0	地理的分野	日本の様々な地域	過疎地域の現状について問題意識を持ち、その対策について考察して説明していること。	思・判・表	活用	69.9%
10	3	5	0	地理的分野	日本の様々な地域	熊本県の観光促進について関心を持ち、郷土の魅力を生かした観光資源の活用方法について説明しようとする事。	関・意	活用	85.9%
11	4	1	0	歴史的分野	近世の日本	大航海時代の新航路と開拓者について、資料から読み取ることができること。	技	知識	48.3%
12	4	2	0	歴史的分野	近世の日本	大航海時代の新航路は、イスラム商人と深い関係にあったことを関連付け、表現できること。	思・判・表	活用	69.5%
13	4	3	0	歴史的分野	近世の日本	資料から、ヨーロッパ人が来航するまでの動きを正しく判断し、時代順に並べかえることができること。	思・判・表	活用	26.3%
14	4	4	0	歴史的分野	近世の日本	南蛮貿易の名称と、この貿易で日本から主に輸出されていたものについて理解していること。	知・理	知識	65.3%
15	4	5	0	歴史的分野	近世の日本	ヨーロッパ人の来航が日本に与えた影響について、資料の読み取りをもとに選択できること。	技	活用	48.2%
16	5	1	0	歴史的分野	近世の日本	江戸幕府の対外政策の流れを、年表を見て並べることができること。	思・判・表	活用	35.7%
17	5	2	0	歴史的分野	近世の日本	江戸幕府が大名に対して行った政策の理由を資料から読み取ることができること。	技	活用	83.0%
18	5	3	0	歴史的分野	近世の日本	徳川家光が参勤交代の制度を整えたことを理解していること。	知・理	知識	72.6%
19	5	4	0	歴史的分野	近世の日本	三大改革と田沼の政治の内容を理解し、正しく読み取ることができること。	技	知識	36.2%
20	5	5	0	歴史的分野	近世の日本	江戸時代に起こった幕政改革等について、財政面と関連付けながら説明しようとする事。	関・意	活用	65.7%



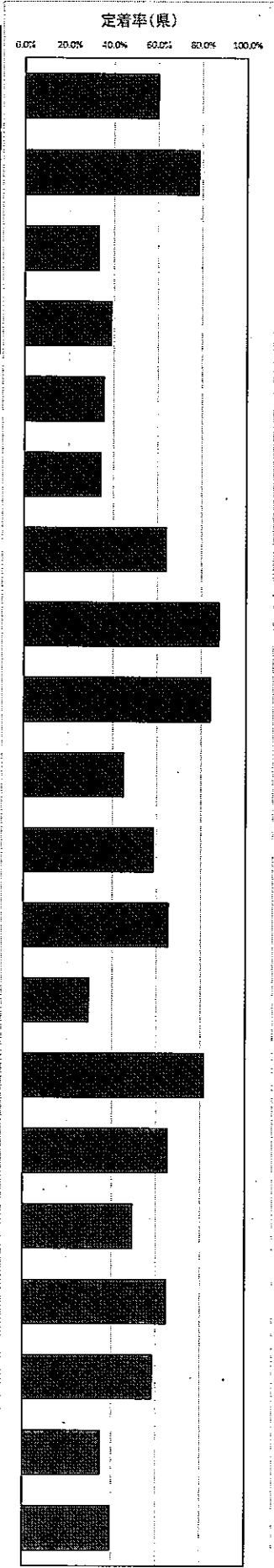
中学校 第2学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	0	数と式	A(1)ア 整式の加法、減法	簡単な整式の加法、減法の計算ができること。	技能	知識	78.9%
2	1	2	0	数と式	A(1)ア 単項式の乗法、除法	単項式の乗法、除法の計算ができること。	技能	知識	61.6%
3	1	3	0	数と式	A(1)ア 整式の加法、減法	多項式の加法の計算ができること。	技能	知識	56.7%
4	2	1	0	数と式	A(1)ウ 目的に応じた式の変形	目的に応じて、簡単な式を変形することができること。	技能	知識	55.4%
5	2	2	0	数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式を解くこと	連立二元一次方程式を解くことができること。	技能	知識	45.7%
6	2	3	0	図形	B(2)ウ 基本的な柱体、錐体及び球の表面積と体積	球の表面積を求める公式を理解していること。	知識	知識	41.2%
7	2	4	0	数と式	A(2)エ 式を用いて表したり読み取ったりすること	数量の関係を文字を用いた式に表すことができること。	技能	知識	14.0%
8	2	5	0	図形	B(1)ア 平行線や角の性質	平行線になるための条件を理解していること。	知識	知識	19.1%
9	2	6	0	図形	B(1)イ 平行移動、対称移動及び回転移動	回転の中心の位置及び回転角の大きさについて考えることができること。	考え	活用	13.1%
10	2	7	0	図形	B(2)ア 空間における直線や平面の位置関係	空間におけるねじれの位置について理解していること。	知識	知識	60.6%
11	2	8	0	関数	C(1)イ 一次関数の特徴	一次関数について、変化の割合を基にしてyの増加量を求めることができること。	技能	知識	25.3%
12	3	1	0	図形	B(2)ウ 扇形の弧の長さや面積並びに錐体の表面積	錐体の側面である扇形の弧の長さを求めることができること。	技能	知識	26.8%
13	3	2	0	図形	B(2)ウ 基本的な柱体、錐体及び球の表面積と体積	円柱と円錐の体積の関係について理解していること。	知識	知識	38.3%
14	4	1	0	資料の活用	D(1)ア ヒストグラムや代表値の必要性和意味	代表値の意味を理解していること。	知識	知識	14.2%
15	4	2	0	資料の活用	D(1)イ 資料の傾向をとらえ説明すること	資料の傾向をとらえ、相対度数を根拠にして説明することができること。	考え	活用	30.9%
16	5	1	0	関数	C(1)エ 一次関数を用いて事象をとらえること	2つの数量の関係のグラフの特徴を見いだそうとしていること。	関心	活用	59.7%
17	5	2	0	関数	C(1)ウ 二元一次方程式と一次関数	与えられた情報から、具体的な事象を考えることができること。	考え	活用	29.4%
18	5	3	0	関数	C(1)エ 一次関数を用いて事象をとらえ説明すること	与えられた情報から、具体的な事象を考えることができること。	考え	活用	58.6%
19	6	1	0	数と式	A(1)イ 文字を用いた式をとらえ説明すること	与えられた情報から、具体的な数を見いだそうとしていること。	関心	活用	81.3%
20	6	2	0	数と式	A(1)イ 文字を用いた式をとらえ説明すること	事象の中の数量関係を、文字を用いた式で説明することができること。	考え	活用	42.3%



中学校 第2学年【理科】

順番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	0	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	堆積岩を分類する基準についての知識を身に付けていること。	知識	知識	59.9%
2	1	2	0	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	地層の重なり方を基に化石が出てくる地層について推論していること。	思考	活用	78.2%
3	1	3	0	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	かぎ層についての知識や凝灰岩がかぎ層となる条件について理解していること。	知識	知識	33.1%
4	1	4	0	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	地層の重なり方から、地層のつながりや広がり方について、断層とも関連付けて推論できること。	思考	活用	38.8%
5	2	1	0	エネルギー	(1)ア(ウ)音の性質	空气中を伝わる音の速さを計算によって求めることができること。	技能	知識	35.7%
6	2	2	0	生命	(3)イ(イ)刺激と反応	耳のつくりと働きについての知識を身に付けていること。	知識	知識	34.4%
7	2	3	0	生命	(3)イ(イ)刺激と反応	感覚器官や神経系、運動器官のつくりと働きなどについて知識を身に付けていること。	知識	知識	63.9%
8	2	4	0	エネルギー	(1)ア(ウ)音の性質	記録結果から平均の時間を導き出すときに、除外する測定値やその理由について指摘できること。	技能	知識	87.8%
9	2	5	0	エネルギー	(1)ア(ウ)音の性質	音と光の速さの違いから、距離が遠くと見え方等に差が出ることを推論できること。	思考	活用	83.9%
10	3	1	0	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	無脊椎動物の体のつくりに興味・関心をもって分類しようとしていること。	関心	活用	45.0%
11	3	2	0	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	アサリの体のつくりについての知識を身に付けていること。	知識	知識	58.4%
12	3	3	0	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	アサリの活動について調べる実験の条件付けを指摘できること。	技能	知識	65.2%
13	3	4	0	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	海水の汚れとして例えた米のとぎ汁以外に、実験に使うものを選択できること。	技能	知識	29.6%
14	3	5	0	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	実験結果から、環境保全とアサリの関係について推論し、説明できること。	思考	活用	81.4%
15	4	1	0	粒子	(4)イ(ア)化合	鉄の原子記号や二酸化炭素の化学式の表し方についての知識を身に付けていること。	知識	知識	65.1%
16	4	2	0	粒子	(4)イ(イ)酸化と還元	化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで表現できること。	思考	活用	49.4%
17	4	3	0	粒子	(4)イ(ウ)化学変化と熱	温度変化のグラフから読み取り、関係している物質について指摘できること。	技能	知識	64.6%
18	4	4	0	粒子	(4)イ(ウ)化学変化と熱	結果から考察し、かいろうの温度変化に関係している物質について推論できること。	思考	活用	58.3%
19	4	5	0	粒子	(4)イ(ウ)化学変化と熱	結果から考察し、全体での温度変化と鉄・活性炭・食塩・水との関係について推論できること。	思考	活用	34.8%
20	4	6	0	粒子	(4)イ(ウ)化学変化と熱	化学変化を利用した身近なものについて関心を持ち、関連付けようとしていること。	関心	活用	39.4%



中学校 第2学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題の狙い	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	0	0	聞くこと	(ウ)質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	「Can I talk to you?」を聞き取り、内容を理解して適切な応答を選ぶこと。	知理	知識	81.8%
2	2	1	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「... want to try Kumamoto food ... learn about Kumamoto.」「You can buy a Kumamoto T-shirt.」を聞き取り、観光客へすすめる場所を正しく表しているものを選ぶこと。	理解	知識	97.2%
3	2	2	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「It's only 10 minutes ... you walk.」「It's 4:00 p.m. now.」を聞き取り、目的地へ到着する時刻を正しく選ぶこと。	理解	知識	58.1%
4	3	0	0	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I will go back ... November 27th.」を聞き取り、観光客が帰国する日付を正しく書くこと。	理解	知識	74.7%
5	4	0	0	聞くこと	(オ)まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。	「You also have ... other things.」「Well, if you ... many ideas.」を聞き取り、観光客からのアドバイスとして最も適するものを選ぶこと。	理解	活用	39.5%
6	5	0	0	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解したうえで、「Please tell me about a good place to visit.」の言葉に対する自分自身の答えを、全体としてつながりのある15語以上の英語を使って表現すること。	表現	活用	29.8%
7	6	1	0	読むこと	(3)言語材料 ウ語、連語及び慣用語 表現 エ文法事項	文章の内容から、過去のことであることを判断して、haveの過去形hadを選ぶこと。	知理	知識	57.4%
8	6	2	0	読むこと	(3)言語材料 ウ語、連語及び慣用語 表現 エ文法事項	「英語を使うことは難しい」という内容になるように、動名詞のUsingを選ぶこと。	知理	知識	32.1%
9	6	3	0	読むこと	(3)言語材料 ウ語、連語及び慣用語 表現 エ文法事項	「来週重要な試合があり、それを見たい」という内容を理解し、代名詞theyを選ぶこと。	知理	知識	36.6%
10	7	1	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	ホームページを読んで、必要な情報を探し、フェスティバルが何日続くのかを読み取ること。	理解	知識	51.5%
11	7	2	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	ホームページを読んで、必要な情報を探し、スタジアムで英語の使用ができるボランティアについて読み取ること。	理解	活用	47.6%
12	8	1	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	メアリーが、「I can't go on the first day.」と答えていることから、ケンタがメアリーに都合のよい日をたずねていることを理解し、適切な質問文を書くこと。	表現	活用	20.6%
13	8	1	2	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	案内の「飲食できるスペース」という情報から、「食事をする場所がある」ということを伝えるために、適切な文を書くこと。	表現	活用	12.6%
14	8	2	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	接続詞thatを用いて正しい語順で書くこと。	知理	知識	10.6%
15	8	3	3	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	案内の「試合中の撮影は禁止」という情報と、メアリーが「試合の写真を撮りたいが、いいだろうか。」とたずねていることから、適切な英語を判断して選ぶこと。	理解	知識	68.8%
16	9	1	0	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	メアリーのスピーチから、肥後象が人が約400年前に使われていたこと、熊本県伝統工芸館でその作品を購入できることを読み取ること。	理解	活用	84.6%
17	9	2	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	メアリーのスピーチの内容から、肥後象が人を気に入った理由について書くこと。	表現	活用	36.3%
18	9	2	2	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	メアリーのスピーチの内容を踏まえ、夢の実現のために学ぶべきことを具体的に書くこと。	表現	活用	23.7%
19	10	1	0	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	将来就きたい仕事やしたいことについて書くこと。	関心	活用	81.3%
20	10	2	0	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	将来就きたい仕事やしたいことについて、その理由や説明、そのために頑張っていることなどを、つながりのある英文で書くこと。	関心	活用	68.8%

定着率(県)

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% 120.0%

